

2017

中小企業産業大学校

- ▶ 研修プログラムのご案内
- ▶ 施設貸出のご案内

研修ガイドブック

www.fisc.jp/fiib/



ごあいさつ ～研修ガイドブックの発行にあたって～

昨今の国内経済は緩やかな回復基調が続き、先行きについても、各種経済政策の効果もあって堅調に推移すると予想されます。しかし一方で、海外経済の不確実性を背景に、景気が下押しされるリスクも内包しており、国内外の情勢に注視しながら企業経営を進めていく必要があります。また、人口減少・超高齢社会の到来により、労働力人口が減少する中で、従業員一人ひとりの生産性を高め、創造性を発揮していくための変革が強く求められているところであります。

こうした環境変化の中で、企業の付加価値や基礎体力を向上させる要素としての人材の育成・強化はますます重要な課題となっています。

福井県中小企業産業大学校では、昭和61年の開校以来、県の人材育成機関として、時流をとらえたビジネスノウハウや、時代を問わず求められる普遍的なスキルを身につけていただくため、経営者層から新入社員まで幅広い階層に対応した研修プログラムを提供して参りました。

このたび、関係各位のご協力のもと、著名な講師陣を招聘し、企業の皆様のニーズに対応した講座を取り揃えた平成29年度の研修プログラムを策定し、冊子にまとめさせていただきました。

企業の皆様におかれましては、当大学校の研修プログラムを、貴社の「人財」育成にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年1月

福井県中小企業産業大学校
校長 川田 達男

福井県中小企業産業大学校のご紹介

当大学校は、経済界からの強い要望を受け、行政や産業界、電力業界からの基金をもとに昭和61年に開校して以来、経営管理コースや工業技術コースをはじめとする各種集合研修の開催や個別企業のニーズに対応したオーダーメイド研修の開催、研修施設の貸室業務などを通じて、県内企業の人材育成を支援しています。

平成17年のふくい産業支援センターとの統合後も、県から指定管理者の指定を受け、引き続き当大学校の運営管理に当たっており、これまでの研修受講者および施設利用者の累計は約146万人にのぼります。

平成29年度のカリキュラムは、経営管理コース・工業技術コース等を合わせ40本のラインナップを揃えました。また、施設に関しましても、当大学校利用者の皆様のニーズに沿えるよう、更なる満足度の向上に向けて取り組んで参ります。



研修ガイドブック 目次

2017年度 研修プログラム一覧	P. 1
研修体系図	P. 2
人材育成にかかる各種助成金のご案内	P. 3
経営管理コース	P. 5
工業技術コース	P. 23
学院連携実務講座	P. 27
オーダーメイド研修のご案内	P. 28
第2期 福井ものづくり改善インストラクタースクールのご案内	P. 29
研修受講申込に関する手続きについて	P. 30
福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内	P. 32
2017年度 研修プログラム一覧（開講月別）	裏表紙

中小企業産業大学校研修の特長

1 階層別の研修体系と 多彩な研修ラインナップ

新入社員から管理者・経営者までの階層別研修と職種別、テーマ別研修で構成しています。特に、当大学校の特長でもある「ものづくり」分野を中心とした研修は、多彩なラインナップを揃えています。

2 演習・ディスカッション 中心の研修形式

講師からだけでなく、他の受講者からも学びを深められるよう、演習やグループワークを随所に盛り込みながら進めます。

様々な体験学習を通して実践的なスキルが身につきます。

3 定評のある講師陣による わかりやすい内容

講師に対する満足度が「大変良い」「良い」を合わせて96%となるなど、総合的にも高い評価をいただいています。

また、低廉な受講料で、都市部での研修と同等の上質な研修を受講できる点も魅力です。

4 長期研修は企業間の異業種 交流・人脈構築の場にも

「平成塾」や「眼鏡ゼネラリスト育成講座」「テキスタイル製造の基礎」といった長期研修は、異業種交流や、ネットワークづくりの場としても活用していただけます。

5 地場産業の知識や技術を 習得する工業技術コース

「工業技術コース」では、繊維や眼鏡などの地場産業の人材育成に力を入れています。

県工業技術センター等の協力を得ながら、新技術や応用技術の習得に役立つプログラムを提供しています。

6 研修効果を高めるための 取組み

受講者満足度がより高まる運営を心がけ、スタッフが研修をオブザーブします。

研修後も、講師への質問の取次ぎや、受講企業へはレポートで受講の様子をお知らせするなど、次の学びにつなげるためのフォローをします。

2017年度 研修プログラム一覧

※開講月別一覧は裏表紙に掲載

分野	研修 No	研修名		受講料 (税込)	定員	日数	研修日	掲載 頁	
経営管理コース	経営・ マネジメント	1	平成塾2017	RENEW	144,000円	25名	12日	6/13~10/13	5
		2	管理者のためのマネジメント力強化セミナー	NEW	32,000円	20名	2日	10/25~10/26	7
		3	新任管理者の基礎知識	RENEW	32,000円	25名	2日	10/4~10/5	7
	スキルアップ	4	リーダーシップ養成講座		32,000円	25名	2日	6/13~6/14	8
		5	「自発的行動」を引き出す部下育成講座		20,000円	30名	1日	7/12	8
		6	中堅社員の目標達成力強化セミナー		32,000円	25名	2日	12/19~12/20	9
		7	プレゼン・交渉力強化セミナー		20,000円	25名	1日	H30年 1/23	9
		8	若手社員のための「先読み仕事術」		30,000円	30名	2日	10/17~10/18	10
		9	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー		20,000円	25名	1日	7/13	10
		10	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座		36,000円	30名	3日	4/11~4/12,10/12	11
		11	ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座		20,000円	25名	1日	H30年 2/15	11
		12	外国人材と共に働くための異文化コミュニケーション		未定	20名	1日	未定	12
		出張教室	13	嶺南教室（敦賀開催）	RENEW	未定			
	14		嶺南教室（小浜開催）	RENEW	未定				12
	営業・ マーケティング	15	営業折衝スキル強化セミナー		32,000円	20名	2日	6/22~6/23	13
		16	“戦略BASICS”で鍛える!マーケティング体質強化セミナー		36,000円	24名	2日	11/16~11/17	13
		17	顧客心理と購買行動から学ぶマーケティング		13,000円	25名	1日	12/6	14
		18	マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座	NEW	18,000円	20名	1日	9/21	14
	総務・経理・ 人事	19	決算書の読みこなし方と経営分析のポイント		32,000円	25名	2日	11/28~11/29	15
		20	事務ミスゼロの仕事術		20,000円	30名	1日	H30年 3/7	15
	ISO	21	ISO9001内部監査員養成講座		36,000円	35名	2日	10/19~10/20	16
	ものづくり	22	図面の読み方基礎講座	RENEW	18,000円	25名	1日	4/13	16
		23	新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識		18,000円	20名	1日	4/14	17
		24	生産管理の基礎講座		32,000円	20名	2日	5/11~5/12	17
		25	調達基礎力レベルアップセミナー	NEW	18,000円	20名	1日	9/8	18
		26	問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方		20,000円	25名	1日	12/5	18
		27	生産現場リーダー力強化セミナー		20,000円	35名	1日	7/11	19
		28	本物の5S・見える化セミナー		20,000円	30名	1日	8/8	19
		29	ダントツ品質モノづくり対策セミナー		35,000円	20名	2日	11/14~11/15	20
		30	熟練の技をつなぐ！技術技能伝承セミナー	NEW	18,000円	20名	1日	9/28	20
		商業・サービス業	31	選ばれるお店づくり基礎講座	NEW	30,000円	20名	3日	8/24~9/7
	32		接客・クレーム対応力強化セミナー	NEW	18,000円	20名	1日	11/8	21
	公開講座	33	人材開発セミナー	NEW	無料	未定			22
		34	ものづくりにかける情熱【学院連携実務講座】	NEW	無料	100名	1日	6/30	22
工業技術コース	繊維	35	テキスタイル製造の基礎		36,000円	25名	7日	5/11~6/1	23
		36	製品開発に必要な織物設計技術		20,000円	15名	4日	6/6~6/15	24
	眼鏡ほか	37	眼鏡ゼネラリスト育成講座		42,000円	20名	6日	7/5~8/9	25
		38	製品・デザイン開発のための3DCAD基礎講座	NEW	20,000円	20名	2日	12/7~12/8	26
学院連携 実務講座	39	図面の描き方基礎講座	NEW	3,000円	20名	1日	4/26	27	
	40	商品の魅力を引き出す手書きPOP	NEW	3,000円	20名	1日	10/25	27	

研修体系図

※表内の番号は左ページ一覧表と一致しています。

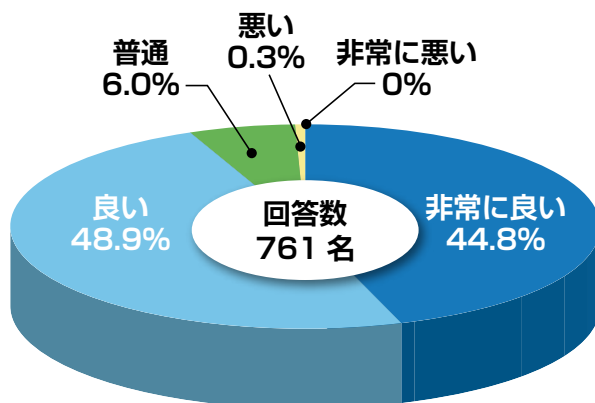
		新人	若手	中堅	管理者	経営者
階層別研修	※業種横断型のスキルアップ研修	10. 新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	8. 若手社員のための「先読み仕事術」 9. 若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	6. 中堅社員の目標達成力強化セミナー 7. プレゼン・交渉力強化セミナー 11. ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座 12. 外国人材と共に働くための異文化コミュニケーション	1. 平成塾 2017 2. 管理者のためのマネジメント力強化セミナー 3. 新任管理者の基礎知識 4. リーダーシップ養成講座 5. 「自発的行動」を引き出す部下育成講座	
	営業・マーケティング		15. 営業折衝スキル強化セミナー	16. “戦略 BASICS” で鍛える！マーケティング体質強化セミナー 17. 顧客心理と購買行動から学ぶマーケティング NEW 18. マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座		
職種別・業種別研修	総務・経理・人事		20. 事務ミスゼロの仕事術	19. 決算書の読みこなし方と経営分析のポイント NEW 33. 人材開発セミナー（公開講座）		
	ものづくり	23. 新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	22. 図面の読み方基礎講座	24. 生産管理の基礎講座 25. 調達基礎力レベルアップセミナー 26. 問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方 27. 生産現場リーダー力強化セミナー 28. 本物の5S・見える化セミナー 29. ダントツ品質モノづくり対策セミナー NEW 30. 熟練の技をつなぐ！技術技能伝承セミナー 21. ISO9001 内部監査員養成講座	福井ものづくり改善インストラクタースクール（p29）	
	商業・サービス業		NEW 32. 接客・クレーム対応力強化セミナー	31. 選ばれるお店づくり基礎講座		
	工業技術		35. テキスタイル製造の基礎 37. 眼鏡ゼネラリスト育成講座 NEW 38. 製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座	36. 製品開発に必要な織物設計技術	出張教室 13. 嶺南教室（敦賀開催） 14. 嶺南教室（小浜開催）	
	学院連携実務講座		NEW 39. 図面の描き方基礎講座（学院連携） NEW 40. 商品の魅力を引き出す手書きPOP（学院連携）			

中小企業産業大学校研修に対する受講者の評価(平成28年度 研修アンケートより)

総合満足度 「非常に良い」「良い」

平成28年
4～12月開講分

93.7%



受講者の声

どの話にも根拠があり説得力があった。
今まで試しても上手くいかなかったことに
再チャレンジしたい。

実践的な内容が多く、実務に役立つ知識が得られた。
あとは、自分がいくつか実行して成果を上げたい。

自分自身の課題を見つけることができた。
会社に戻ったらすぐ実践したい。

グループディスカッションでは、異業種の方との
意見交換が新鮮で、考え方の幅が広がった。
交流を深めることができ、何より楽しかった。

自分の仕事の目標が明確になり、
モチベーションが高まった。

助成金・補助金をご活用ください

キャリア形成促進助成金

職業訓練などを実施する事業主等に対して訓練経費や訓練中の賃金を助成し、労働者のキャリア形成を効果的に促進する制度です。

①雇用型訓練コース

経費助成：2/3 以内または 1/2 以内

②重点訓練コース ※ () 内は中小企業以外

経費助成：1/2 (1/3) 以内 賃金助成：800 (400) 円

③一般型訓練 ※ () 内は事業主団体 (組合等)

経費助成：1/3 (1/2) 以内

窓口：厚生労働省 福井労働局 ☎ 0776-26-8613

福井市小規模企業者人材育成補助金

福井市内に事業所がある小規模企業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大 1/2 (限度額：1 企業 年間 5 万円) が助成されます。

窓口：福井市商工振興課 ☎ 0776-20-5325

越前市産業人材育成支援事業補助金

越前市内に事業所がある中小企業者、個人事業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大 1/2 (限度額：1 企業 年間 10 万円) が助成されます。

窓口：越前市産業政策課 ☎ 0778-22-3047

勝山市中小企業人材育成助成金

勝山市内に事業所がある中小企業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大 1/2 (限度額：1 申請 5 万円、1 企業 年間 10 万円) が助成されます。

窓口：勝山市商工振興課 ☎ 0779-88-8105

鯖江市地域産業人材育成支援事業補助金

鯖江市内に事業所がある企業、個人事業者、起業を志す鯖江市民を対象に、受講料およびテキスト代の最大 1/2 (限度額：1 企業 年間 10 万円) が助成されます。

窓口：鯖江市商工政策課 商工労政グループ
☎ 0778-53-2229・2231

坂井市中小企業人材育成支援事業補助金

坂井市内に事業所がある中小企業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大 1/2 (限度額：1 企業 年間 10 万円) が助成されます。

窓口：坂井市観光産業課 ☎ 0776-50-3152

高浜町人材育成事業補助金

高浜町内に事業所がある中小企業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大 4/5 (限度額：1 企業 年間 50 万円) が助成されます。

窓口：高浜町総合政策課 ☎ 0770-72-7711

※平成 29 年 1 月現在

2017年度 研修の特長

① 中長期的な人材育成計画の策定や働き方改革への支援

人材育成には、段階を踏んだ継続的な取り組み、中長期的な視点が大切です。2017年度のカリキュラムは、人材育成計画や研修計画の策定方法に加え、働き方改革への対応、社員の学びなおしなどに関する無料の公開講座を実施します。

また、平成塾をはじめ、管理者やリーダーを対象とする研修にも、働き方改革の視点を取り入れて実施します。

② 商業・サービス業対象の研修の強化

顧客心理に働きかけ、満足度を向上させるマインドやスキル、売上向上の好循環につなげる仕組みづくりについてのプログラムを充実します。

新規 選ばれるお店づくり基礎講座 (P21)

新規 接客・クレーム対応力強化セミナー (P21)

新規 商品の魅力を引き出す手書きPOP (P27)

③ ものづくり企業への支援の充実

「ものづくり改善インストラクタースクール」をはじめとする、改善をテーマにした研修を継続しながら、新たに、製品・デザイン開発に必要なスキルを強化する研修や、交渉力を強化する研修、また、熟練工の高齢化などを背景にした喫緊の課題に対応する研修を実施します。

新規 調達基礎力レベルアップセミナー (P18)

新規 熟練の技をつなぐ！技能技術伝承セミナー (P20)

新規 図面の描き方基礎講座 (P27)

新規 ものづくりにかける情熱（公開講座） (P22)

新規 製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座 (P26)

④ 環境の変化に伴う新しい課題への対応

ICTの進展により利用環境が整いつつあるビッグデータ・オープンデータなど、ビジネスデータをマーケティングに活用するための研修を新設します。

新規 マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座 (P14)

⑤ 学院連携実務講座の新規開設

福井・敦賀産業技術専門学院の講師やノウハウ、施設・設備を活用し、低廉な受講料で、気軽に学ぶことができる、より実践的な研修コースとして新規開設します。

新規 【前掲】図面の描き方基礎講座 (P27)

新規 【前掲】商品の魅力を引き出す手書きPOP (P27)



研修 NO.

1

平成塾 2017

次世代を担う人材が切磋琢磨し合う場

RENEW

対 象

経営者・後継者・経営幹部・管理者

開 催 期 間

平成29年6月13日(火)～10月13日(金)

受講料 (税込)

144,000 円

日数/時間/定員

12 日間/ 75 時間/ 25 名

研 修 の ね ら い

平成塾では、ビジネスにおけるリーダーシップをもっとも重要なテーマに置き、経営者・後継者・部門管理者として必要なスキルを多彩な講師陣による講義と演習で学びます。どのテーマにおいても、参加者が自部門の業績達成をイメージし、実現していく上での課題を考えていただき、異業種の参加者との議論を深めることでも学習の成果をあげられるように研修を進めます。

開 催 日 時	プ ロ グ ラ ム	講 師
6月13日(火) 9:30～16:30 4.5H	■オリエンテーション ■自己紹介・名刺交換会 ■校長講話 ■セーレン(株) TPF 事業所見学	中小企業産業大学校 校長 川田 達男
6月29日(木) 9:30～17:00 6.5H	■リーダーマインドセット リーダーの条件 ・“学びあう場” にチェックインする ・“時代” を意識する ・身につけるべきことは何か ・影響力の武器～人はなぜ動かされるのか～	KEY ISSUES (有) 代表取締役社長 桐野 将明 氏
7月13日(木) 9:30～17:00 6.5H	■ロジカル思考力でビジネス解決力を高める ・チームの力を引き出す2つの思考法 ・「論理構築力」で筋道を組み立てる ・「批判的思考力」で論理を検証し筋道を練り上げる ・「多面的思考力」で他の考え方を探り最適な筋道を見つけ出す	組織コンサルタント 日本ファシリテーション協会 フェロー 堀 公俊 氏
7月14日(金) 9:30～17:00 6.5H	■問題解決の質を高めるファシリテーションスキル ・問題解決と組織の活性化は会議から ・舵取り役「ファシリテーター」 ・ファシリテーションの4つのスキル ・ファシリテーターの実践的テクニック	
8月3日(木) 9:30～17:00 6.5H	■ビジネス感度を高める事業戦略とマーケティングの構築 ・事業戦略とマーケティングの関係性 ・マーケティングセンスを磨く思考法 ・マーケティングマネジメント (SWOT、5forces 等) ・マーケティングミックス ・差別化マーケティングの実践 (演習) ・自社のビジネスモデルを俯瞰する	慶應丸の内シティキャンパス シニアコンサルタント 桑畑 幸博 氏
8月4日(金) 9:30～17:00 6.5H		
8月30日(水) 9:30～17:00 6.5H	■変革型リーダーのコミュニケーション力・部下育成力 ・自組織の強いところ、改善すべきところ ・変革型リーダーシップとは？ ・組織ぐるみの変革のために ・部下のモチベーションマネジメント ・部下との信頼関係とコミュニケーション強化 ・部下が求める上司とは？ 期待と役割 ・部下を納得させ自律性を促す ・部下の可能性を広げる褒め方・叱り方	(株) Y's オーダー 代表取締役 藤野 祐美 氏
8月31日(木) 9:30～17:00 6.5H		
9月14日(木) 9:30～17:00 6.5H	■収益につながる計数感覚を養う ・財務諸表の基礎知識 ・「数字を読み・活かす」計数感覚 ・損益計算書から管理会計へ発想を転換せよ ・数字とマーケティング・心理学の接点 (行動経済学) ・PDCA から OODA 発想へ	田中公認会計士事務所 所長 田中 靖浩 氏

9月29日(金) 9:30~17:00 6.5H	■知っておかなければならない企業経営の本質 ・ 自社は何のために存在しているのか ・ これからの時代に求められる事業構造 ・ 経営トップに求められる戦略的意思決定 ・ 企業価値を高めるコーポレートガバナンス	[前掲] KEY ISSUES (有) 代表取締役社長 桐野 将明 氏
10月12日(木) 9:30~17:00 6.5H	■業績を確実にするためのマネジメント ・ リーダーに必要なマネジメント能力とは ・ 業績を確実にするためのマネジメントの原則 1. 目標のマネジメント --- 目的と成果は明確か 2. 計画のマネジメント --- 組織の計画と個人の計画 3. 組織のマネジメント --- メンバー選出と役割分担 4. 進捗のマネジメント --- 具体的な成果物でチェックする 5. 意欲のマネジメント --- 意欲付けと都度評価 6. 育成のマネジメント --- 学習する組織作り ・ 総合ケーススタディ	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和 氏
10月13日(金) 9:30~17:00 6.5H		

受講者の声

- ・ グループディスカッションが多く、他業種の方の考え方も学ぶことができたので、受講して良かった。
- ・ 組織のまとめ方、運営の仕方、人の育て方を教わったことがなかったので、大変満足している。身に付いたかどうかを、これからの部門経営を通じて確認していきたい。
- ・ 自分の行動、言動について振り返る良い機会になった。講師の方々も気さくに質問に回答していただけた。
- ・ 会社の方針により参加したが、個人的には成長したと思っており、満足している。



講 師 (出 講 順)	
 中小企業産業大学校 校長 川田 達男	福井県生まれ。1962年、福井精錬加工(株)(現セーレン(株))入社。要職を歴任後1987年、代表取締役社長に就任する。現在、代表取締役会長兼最高経営責任者。福井県経済団体連合会会長、福井県商工会議所連合会会頭のほか、経済産業省の中小企業政策審議会委員を務めるなど、県内、国内の経済発展・産業活性化に尽力している。
 KEY ISSUES (有) 代表取締役社長 桐野 将明 氏	慶応義塾大学院経営管理研究科卒業。アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア(株))にて大手企業の経営、会計、人事のコンサルティング活動に従事。その後、アメリカンファミリー生命保険で経営企画、新規事業開発、マネジメント改革、提携プロジェクトに従事した。異業種交流セミナーコーディネーター、次世代経営者育成プログラム講師、経営幹部候補者の戦略発想力・企画提言力強化、理想の経営リーダー像の明確化に尽力している。2005年、KEY ISSUES (有)を設立。
 組織コンサルタント 日本ファシリテーション協会 フェロー 堀 公俊 氏	大阪大学大学院工学研究科修了。大手精密機器メーカーにて、商品開発や経営企画に従事。1995年より経営改革、企業合併、オフサイト研修、コミュニティ活動、市民運動など、多彩な分野でファシリテーション活動を展開。ロジカルでハートウォーミングなファシリテーションに定評がある。2003年に「日本ファシリテーション協会」を設立し、ファシリテーションの普及・啓発に努めている。近畿大学非常勤講師。著書『ビジネスフレームワーク』、『アイデア・イノベーション』、『チーム・ファシリテーション』など多数。
 慶應丸の内シティキャンパス シニアコンサルタント 桑畑 幸博 氏	1985年、九州大学経済学部卒業。NECにてシステムインテグレーションやグループウェアコンサルティング等に携わった後、社内プロジェクトでコラボレーション支援の研究を行い、論旨・論点・論脈を図解しながら会議を行う手法「コラジェクタ®」を開発。2001年から慶應MCCシニアコンサルタント。中心研究領域は、戦略思考・マーケティング・論理思考・ファシリテーションで、大手企業において次世代リーダー育成、本質課題やコンセプチュアルスキル開発、マーケティングの研修を多数展開している。
 (株)Y's オーダー 代表取締役 藤野 祐美 氏	オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ(現コニカミノルタ)、プロクター・アンド・ギャンブルファーイーストインク社人事勤務を経て、世界最大の水産飼料会社ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画。更に関連会社2社を立ち上げ、取締役に就任。アジア太平洋地域人事統括として、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティマネジメント・メンタルヘルスマネジメント・コミュニケーション等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。
 田中公認会計士事務所 所長 田中 靖浩 氏	1963年生。三重県四日市市出身。早稲田大学卒業後、外資系コンサルティング会社を経て現職。中小企業向け経営コンサルティング、経営・会計セミナー、講演、書籍の執筆、新聞・雑誌の連載などで活動中。最近では、落語家との共演イベントを開催するなど活動の幅を広げている。主な著書『実学入門 経営がみえる会計』『日経文庫 クイズで身につく会社の数字』など。
 (株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和 氏	埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。「難しい話をわかりやすく」がモットー。

研修 NO.

2

管理者のためのマネジメント力強化セミナー

7つの管理能力を磨く

NEW

対 象

管理者

開 催 期 間

平成29年10月25日(水)・26日(木)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 20 名

講 師



[前掲]

㈱コンサルティング・フェア・ブレイン
代表取締役 関根 利和 氏

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。"難しい話をわかりやすく"がモットー。

研 修 の ね ら い

組織には存在目的があり、その目的を実現するのが管理者の役割です。そのためには、組織と仕事をやりくりするマネジメント能力が求められ、課題を設定し組織力を結集しながら成果を出していく最適な仕事の進め方を理解することが必要です。

この研修では、業務遂行・組織運営に必要な管理能力について、基本的な考え方と具体的なスキルを、ケーススタディを通して学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■マネジメントの基本

- ・グローバル競争下でのリーダーシップ
- ・管理者が取り組むべき課題

⑤コミュニケーション能力を伸ばす
結果とプロセスと進捗状況を共有する

⑥モチベーションを高め維持する
自律的と他律的意欲付け、都度評価

⑦計画的に育成する
あらゆる場面で意図的に部下の成長を促す

<ケーススタディ>

■業績を確実にするマネジメント7原則

- ①目標設定する
目的と成果は明確か
- ②計画、実行する
プロセスを定義する
- ③組織化する
人材に役割を与え合意する
- ④進捗を管理する
具体的な成果物でチェックする

■実践に向けて

研修 NO.

3

新任管理者の基礎知識

管理職に求められる仕事の基本を学ぶ

RENEW

対 象

管理者・中堅社員

開 催 期 間

平成29年10月4日(水)・5日(木)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 25 名

講 師



㈱マネジメント・ラーニング
代表取締役 久保田 康司 氏

関西学院大学大学院 商学研究科マネジメントコース修了 (MBA)。神戸大学大学院経営学研究科修了 (MBA)。現在、同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程在籍。大学卒業後、カネボウ㈱に入社、営業担当として第一線で活躍。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社である㈱ユー・エス・ジェイの開業メンバーとして参画し、開業当初の礎を築く。2005年、SMBC コンサルティング㈱に入社。プログラム開発や講師として数々の実績を残した。2012年㈱マネジメント・ラーニングを設立、代表取締役に就任。

研 修 の ね ら い

管理者には、部下の仕事を通じてチームの目標を達成することが求められます。そのためにはどのようなマインドや考え方、知識、行動が必要なのか。

この研修では、マネジメント、リーダーシップ、倫理観などについてゲームやグループワークを通して体感し、管理者の仕事に必要な基礎知識、基本行動について学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■管理者の役割

- ・管理とは何か、今までの仕事とは何が違うのか
- ・押さえるべき8つの仕事
<管理者体験ゲーム>

■求められる倫理観とコンプライアンス

- ・企業の信頼とコンプライアンスを浸透させるには

■部下とのコミュニケーション

- ・コミュニケーションの基本
- ・傾聴スキルをマスターする

■管理者のマネジメント力

- ・経営理念を理解し、浸透させる
- ・組織で目標を達成するとは

■部下育成の基本

- ・部下を育成するとは
- ・ティーチングとコーチング

■管理者のリーダーシップ

- ・リーダーシップとは
- ・マネジメントとリーダーシップの違い

■部下を叱り褒めて育成する

- ・叱ると褒めるは車の両輪
- ・部下の叱り方
- ・部下の褒め方

研修 NO.

4

リーダーシップ養成講座

チームのパフォーマンスを最大限に引き出す条件とは

対 象

管理者、中堅社員

開 催 期 間

平成29年6月13日(火)・14日(水)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間/ 12 時間/ 25 名

講 師



SUMI 人材教育開発研究所

代表 角 幸子氏

日本航空勤務後、大学講師を勤めるとともに、教育機関にて研修事業に携わる。その後、SUMI 人材教育開発研究所を設立。「熱意をもって支援し続ける心」をモットーに、教育コンサルタントや、中堅から管理職までの研修を数多く手がける。専門分野はリーダーシップ、コミュニケーション、CS、創造力・発想力向上等。豊富な経験と、心理分析士、産業カウンセラー等の資格を活かした、納得性の高い受講者参加型の講義には定評がある。

研 修 の ね ら い

チームで結果を出すためには、ビジョンと目標を浸透させ、周囲を巻き込み、意欲を引き出しながら成功へと導くリーダーシップが欠かせません。

この研修では、優れたチームをつくるリーダーシップ発揮の仕方について、具体的な行動に繋がるよう、演習やケーススタディ・ゲーム等の体験学習を通して学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

オリエンテーション

- ・自己紹介くソーシャルスタイル分析>

■環境変化と期待されるリーダー像

- ・企業を取り囲む環境変化
- ・今求められる働き方とリーダーシップ

■優れたリーダーの条件とは

- ・チームパフォーマンスの促進・阻害要因
- ・優れたリーダーの3条件

■リーダーシップ発揮の3ステップ

- ステップ1. 信頼を構築する
- ステップ2. ゴールを設定し浸透させる
- ステップ3. メンバーの力を引き出す
- ・モチベーションを向上させる
- ・メンバーの業務遂行能力を高める
- 「ティーチング」&「コーチング」
- ・チームの力を引き出す「ファシリテーション」

■自己の課題抽出

- ・自己の強み 弱み、課題を発見する

■職場実践にむけて

受講者の声

- ・今まで気づけなかったリーダーとしての強み、弱みを認識した。
- ・上司へのリーダーシップもあるという新たな認識が得られた。
- ・部下の力の伸ばし方、接し方が良くなった。ティーチング、コーチングを使い分けていきたい。

研修 NO.

5

「自発的行動」を引き出す部下育成講座

コーチングに必須の“6つの基本能力”を磨く！

対 象

管理者、中堅社員

開 催 期 間

平成29年7月12日(水)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日/ 7 時間/ 30 名

講 師



ディレクターズ倶

代表取締役 井上 安立氏

J R 西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等に携わり、実績を重ねる。2005年よりコーチング・ラボ・ウエストに参加。参加者の考えと意欲を引き出すコーチングスタイルや気づき、学び、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。2015年1月より、ディレクターズ倶代表取締役。

研 修 の ね ら い

自ら考え実行できる人材を育てることは、企業全体の力になります。リーダーが自発性を引き出すためのコミュニケーションを身につけることで、部下はスムーズに目標を達成し、自信をつけ、成長していきます。

この研修では、部下育成を効果的に行うために必要となる6つの基本能力を、「ビジネスコーチング」手法をベースに学びます。

プログラム (9:30~17:30)

■チームでの成果を高めるには

■ビジネスコーチングとは

- ・なぜコーチングが求められるのか
- ・コーチングの3要素、3原則

■「部下育成」6つの基本能力

- ①観察力
タイプに応じた関わり方
- ②関係構築力
信頼関係を築く
- ③傾聴力
話を本気で聞く

④質問力

行動を促進する

⑤伝える力

効果的に伝える

⑥承認力

変化や魅力を承認する

■現場でのコーチングの実践と応用

- ・PDCサイクルが成果を生む
- ・次につなげる成果の明確化

受講者の声

- ・コミュニケーションに対し、タイプ別の特徴や対応が違ふことが学べてよかった。
- ・悩んでいることに対して、解決策を見いだせました。
- ・ワークの時間が多く、納得感が高かった。
- ・実践を想定した考え方やディスカッションがとても良かった。

研修 NO.

6

中堅社員の目標達成力強化セミナー

組織の中核となる人材を目指す

対 象 中堅社員

開 催 期 間

平成29年12月19日(火)・20日(水)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間/ 12 時間/ 25 名

講 師



(株)Y's オーダー

代表取締役 藤野 祐美氏

[前掲]

オーストラリア BOND 大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ (現コニカミノルタ)、プロクター・アンド・ギャンブルファーマーイーストインク社人事部勤務を経て、世界最大の水産飼料会社ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画。更に関連会社2社を立ち上げ取締役役に就任。アジア太平洋地域人事統括として、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成、モチベーションマネジメント、ダイバーシティマネジメント、メンタルヘルスマネジメント、コミュニケーション等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。

研 修 の ね ら い

中堅社員は、企業の将来を担う人材として重要なポジションであり、次のステップへと成長し結果を出していくためには、仕事を成功へ導く原則を押さえることが重要です。

この研修では、中堅社員に求められる役割を認識するとともに、組織の中核となる人材へと成長し、目標を達成する上で必須の基礎力を、ケースや演習を通して身につけます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■組織の要、中堅社員に求められていること

■目標設定 ~目標設定の重要性~

- ・目標とは
- ・目標の立て方の原則

■計画 ~目標達成のための計画の立て方~

- ・なぜ、目標が達成されないのか
- ・目標達成のためのタイムマネジメント

■問題発見と解決 ~目標達成を妨げるもの~

- ・そもそも問題とは
- ・問題解決力をつけるには

■コミュニケーション ~目標コミットメント~

- ・なぜ、あなたの思いや考えが伝わらないのか
- ・話の組み立てから考える

■影響力 ~周囲の巻き込み方~

- ・周囲の賛同を得るコミュニケーション力
- ・上司、同僚、後輩を巻き込む影響力とは

■モチベーションマネジメント

~目標に向かって歩み続ける~

- ・そもそもやる気とは
- ・自分でできるやる気のマネジメント

■セルフリーダーシップ ~自分を動かすのは自分~

受講者の声

- ・ともすればマンネリ化していた自分の仕事に、今一度“ヤル気”を持てる機会になった。
- ・実践型の研修なので講師の話を聞いた後、その方法を試すことができてよかった。
- ・自分の悩んでいることや考え方などで、新たな発見があった。
- ・今回の内容は全社員に必要なことだと思った。自分が意外にできていないことも再認識した。

研修 NO.

7

プレゼン・交渉力強化セミナー

提案が受け入れられる実践スキルを身につける

対 象 若手・中堅社員

開 催 期 間

平成30年1月23日(火)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日/ 6 時間/ 25 名

講 師



(株)ネクストステージ・プロデュース

代表取締役 三神 結衣氏

大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後、フリーアナウンサーとして独立し、番組を通じて人の本質に興味を持ち、渡米して実践心理学やコーチングなどの能力開発トレーニングを受ける。帰国後、数々の現場経験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのためのトレーニングを確立し、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。

研 修 の ね ら い

相手が心から提案を受け入れ納得してもらうには、伝え方はとても重要です。この研修では、プレゼンでカギを握る“伝え方”に重点をおき、心理学的な要素を取り入れた演習を重ねることで、対人コミュニケーション力の向上をめざします。知識や技術だけでなく、実践型で“相手の心をつかむプレゼンテーション”の方法を体得します。

プログラム (9:30~16:30)

■プレゼンテーションが成功するための3要素

■伝えるために必須の原則

■「聞いてもらえる話」にするポイント

■相手の心の扉を開く5ステップ

■あなたの存在を印象に残すには

■五感に働きかけて印象を残す

■心に残る声・話し方

■相手が納得でき印象に残るシナリオ

■最初の3分で勝負が決まる

■プレゼンテーション実習・フィードバック

■交渉が動く納得の瞬間

受講者の声

- ・プレゼンにおける心構え、スキル、振る舞いの勉強ができた。
- ・普段のプレゼンで気づけなかったこと、参考になることがたくさんあった。
- ・会社内の打ち合わせや、メーカーとの打ち合わせ等に役立てられそうだ。

研修 NO.

8

若手社員のための「先読み仕事術」
プラスアルファの心遣いで仕事力をさらにアップ！

対 象 若手社員

開 催 期 間

平成29年10月17日(火)・18日(水)

受講料 (税込)

30,000 円

日数/時間/定員

2 日 / 12 時間 / 30 名

講 師



エンパワーモチベーション

代表 北川 和恵 氏

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012 年よりエンパワーモチベーション代表として実務研修、ヒューマンスキル研修、また、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。

受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研 修 の ね ら い

「指示待ち」ではなく相手の望んでいることを察し、自ら考え行動する社員が求められています。そのためには、上司からの指示の内容を正しく理解し、意欲的に仕事に取り組み、効率のよい進め方を検討しつつ、チームに貢献していく姿勢が大切です。

この研修では、「上司からの指示の受け方」、「報告の仕方」などの仕事の基本を確認した上で、気配り・段取りの行き届いた仕事の仕方を学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■まずは仕事の基本を押さえる

- ・ 私たちに期待されている役割
- ・ 仕事には必ず目的がある

■先読み対応で会社の利益に貢献する

- ・ 期待通りの仕事+αを先読みする
- ・ 顧客満足の原理原則を理解し先回りする

■仕事の成果を上げるコミュニケーション

- ・ コミュニケーションギャップが起こる原因

■段取り力を高めてスピードアップする

- ・ 仕事は段取りで差がつく
- ・ 改善意識を持って生産性を上げる
- ・ 優先順位の考え方

■モチベーションは自分で上げる

- ・ セルフコントロールで生き活きと仕事をする

■行動宣言

受講者の声

- ・ 今後の課題が見つかり、少しわからないところは解決できたので、会社に戻ってから実践していきたい。
- ・ 仕事に対する意気込みややる気が低迷している中でセミナーに参加、改めて仕事の目標、仕事の工夫が大切だと知ることができた。

研修 NO.

9

若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー
ビジネスの基礎的な力、「話す力」「書く力」を鍛える！

対 象 若手社員

開 催 期 間

平成29年7月13日(木)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 25 名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人材育成プロデューサー

山田 容子 氏

大学卒業後、大型重機メーカーの営業、ソーシャルワーカー、学習塾経営を経て人材育成会社に勤務。人材育成トレーナーとして、ビジネスマナーをはじめ、コーチング、心理学、メンタルヘルスなどの分野に活躍の場を広げる。同志社大学大学院総合政策科学研究科にて、自尊感情についての研究も行っている。

研 修 の ね ら い

「上司はなぜ私の話をわかってくれないんだろう…」そんな風に感じたことはありませんか？伝えたいことを、「正確にわかりやすく伝える」には基本があります。

この研修では、「話す・書く」の両面から、「納得を得る話し方」「目的に沿った文書作成の基本」を学び、ビジネス基礎力である「伝える力」を身に付けます。「上司」や「お客様」に対応する場面でのワーク等を通して、自分の伝え方の課題を見つけ、具体的な改善につなげます。

プログラム (9:30~16:30)

■成果を出すための「伝える力」

- ・ 正しく伝わらないのはなぜか

■ベースは「論理的思考力」

- ・ 物事を筋道立てて考える
- ・ 伝え方のフレームワーク 【演習】

■「納得を得る話し方」の基本

- ・ 相手を理解するマインド
- ・ 心と行動を動かす話し方
- ・ わかりやすい報告の仕方 【演習】

■「納得を得る書き方」の基本

- ・ 読み手の立場に立った文書作成
- ・ 報告書の目的と作成
- ・ 伝わるメールの書き方 【演習】

■明日からの取り組みを明確にする

- ・ 主体的な仕事の進め方
- ・ 明日からの実行宣言

受講者の声

- ・ 伝えることが苦手でしたが、研修で聞いたことが参考になった。
- ・ 基本（心構え）と実践（文章・メール）を効率的に習得できた。
- ・ 話の内容がわかりやすく、明日から使っていこうと思える内容だった。
- ・ 言われたことを肯定的に受ける部分は、自分の課題だと感じた。

研修 NO.

10

新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

前向きに仕事に取り組み、信頼される社員を育成

対 象

新入社員

開 催 期 間

平成29年4月11日(火)・12日(水)・10月12日(木)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

3 日間 / 19.5 時間 / 30 名

講 師



エンパワーモチベーション

代表 北川 和恵 氏

[前掲]

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012 年よりエンパワーモチベーション代表として実務研修、ヒューマンスキル研修、また、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。

受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研 修 の ね ら い

1. 『学生と企業人との違いを理解し、意識の切り替えを図ること』 2. 『ビジネスの原則を理解し、実際に行動できること』 3. 『仕事に楽しさを見つけ、自信を持っていきいきと仕事に取り組めること』の3つを研修全体の成果目標に据え、企業人としての心構え、マナー、仕事、人間関係の基本を学びます。

半年後のフォローアップ研修では、学習したことをどのように活かしたのかを振り返り、企業人として自信を持って仕事に取り組めるようステップアップをめざします。

プログラム (各日9:30~17:00)

■社会人としてのプロ意識確立

■組織人としての心構えと期待される役割

■職場のコミュニケーション

■ビジネスマナー

■正しい言葉遣い

■電話対応、ビジネス文書、訪問・来客対応

■効果的な仕事の進め方

■明日からの行動宣言

【6ヶ月後フォローアップ】(10/12)

■6か月を振り返る

■チームワークとコミュニケーション

■主体的に仕事に取り組む

■明日からの行動宣言

受講者の声

・仕事は基本が重要なこと、それができてこそ上手くこなせることがわかった。
・6ヶ月経つというんだことを忘れてしまうことが分かった。改めて仕事に前向きになろうと思った。
・体験学習で、仕事で本当に起きそうなトラブルを体験し、自分の弱点に気づくことができた。

研修 NO.

11

ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座

ワンランク上の対応をめざす！

対 象

若手・中堅社員、新人育成担当者

開 催 期 間

平成30年2月15日(木)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 25 名

講 師



Balance Communion

代表 服部 裕子 氏

ファッション産業、テーマパークにて人材開発や組織風土改革に従事し、企業・大学への研修企画、講師育成を行う。現在、人材開発コンサルタントとして「自律型人材育成」と「個人と組織の調和と活性化」を念頭においたプログラム開発を行う。日本産業カウンセラー協会認定産業カウンセラー、日本キャリア開発協会認定CDA、米国NLP協会認定NLPマスタープラクティショナー、元厚生労働省働く若者ネット相談カウンセラー。

研 修 の ね ら い

企業の顧客に対する考え方は、社員一人ひとりの対応にあらわれます。顧客を大切に思う気持ちを表現するビジネスマナーは、相手の信頼を得る上で欠かせないスキルです。

この研修では、ビジネスマナーの基本を振り返るとともに、状況に応じたワンランク上の対応を身につけます。

プログラム (9:30~16:30)

■品格を上げるビジネスマナー

・できる人はここを押さえている

■一流プロがやっている顧客満足の基本マナー

・心が伝わるお辞儀・挨拶
・できている？正しい敬語の使い方
・気をつけよう NG ワード

■仕事の効率アップと
良好な人間関係を築くコミュニケーション

■また会いたい！

好感を持たれる来客対応・訪問

・気が利くと言われる対応
・おもてなしの重要なポイント

■ファンをつくる電話対応

・気が利く応用力を身につける

■後輩に教えるうえで押さえておきたいこと

受講者の声

・初心に戻り、曖昧だった部分のビジネスマナーが分かり、自信をもった対応ができそうです。
・来客対応、電話対応などもう一度見直すことができ、明日から実践していきたいです。
・技術よりも、思いやりや気持ちが大切だと言われて腑に落ちました。

研修 NO.

12

外国人材と共に働くための異文化コミュニケーション

多様な価値観を理解する

対 象

海外赴任予定者、外国人受入企業、人事担当者

開 催 期 間

未 定

受講料（税込）

未 定

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／ 20 名（予定）

講 師

未 定

研 修 の ね ら い

今や事業のグローバル展開は、中小企業においても避けては通れない課題です。多様な価値観の中でビジネスを成功させるには、お互いの文化を理解するマインドが必要です。

この研修では、日本人が外国人とのビジネスコミュニケーションにおいて苦労することや失敗しがちなことを踏まえながら、ビジネスを成功に導くコミュニケーションについて事例と演習を通して学びます。

プログラム（9：30～16：30）

詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

スキルアップ

出張教室

研修 NO.

13・14

嶺南教室（敦賀・小浜開催）

RENEW

対 象

未定

開 催 期 間

未 定

受講料（税込）

未 定

日数／時間／定員

各会場 1 日／ 3 時間／ 30 名

研 修 の ね ら い

地元企業の意見、要望等を集めながら企画します。

プ ロ グ ラ ム

講 師

参考(今年度の内容)

《敦賀開催》
お客様の心も包む！ラッピングセミナー

包遊 代表
ラッピングコーディネーター
五味 栄里 氏

《小浜開催》
講演会 “はとバス再建から得た教訓”
～私の実践的企業経営論～

㈱はとバス
元 代表取締役社長
宮端 清次 氏

研修 NO.

15

営業折衝スキル強化セミナー

基礎から提案・折衝力まで営業研修の決定版！

対 象

新人から中堅までの営業担当者

開 催 期 間

平成29年6月22日(木)・23日(金)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 14 時間 / 20 名

講 師



(有)アクチャーコンサルティング

代表取締役 **岩月 康隆** 氏

250 社以上において増収・増益を実現し、「組織営業の仕掛け人」と称される営業コンサルタント。独自に開発した『M-One 戦略』理論を用いて、組織営業導入をコンサルティングの軸に実践指導を行っている。セミナーでは、新任営業の基礎教育から営業部・課長の営業マネジメント手法まで営業指導を得意とし、戦略から戦術、戦闘に落とし込むプロセス構築と実行の仕組みを提供し続けている。セミナー受講者のアンケート結果でも高い評価を得ている。

研 修 の ね ら い

企業間競争の激化、顧客ニーズの多様化など、営業を取り巻く環境が変化する中で、顧客の真のニーズをつかみ、さらに半歩進んだ提案をしていかなければ、売上につなげることはできません。

この研修では、営業の基盤となる提案力を強化するため、クロージングまでの各プロセスにおける折衝スキルや提案営業の知識を学び、ロールプレイを通して営業技術をマスターします。

プログラム (各日9:30~17:30)

■営業を取り巻く環境変化

- ・社会、業界、市場の変化と営業環境

■折衝の基礎知識

- ・営業すべき顧客ターゲットニング
- ・顧客心理と必要な営業スキル

■折衝の基本スキル

- ・人間関係スキル、質問スキル、傾聴力
- ・ニーズ把握力

■クロージングプロセスと折衝ポイント

- ・提案書作成スキル

■クロージングプロセスと実践

- ・プレゼンテーションスキル
- ・クロージングスキル

■NoをYesにする心理誘導術

- ・話法と振る舞い

受講者の声

- ・顧客軸の営業ができていないと痛感した。
- ・とても納得できた。実践で使えることばかりで、自信がついた。
- ・グループワークでは、自分より営業歴の長い人から色々な事が学べた。
- ・営業知識が全くない状態で、営業職としてのノウハウを丁寧に教えていただき本当に良かった。
- ・「顧客との信頼関係構築」に全力を尽くし、売れていく営業スタイルを確立します。

研修 NO.

16

“戦略BASiCS”で鍛える!マーケティング体質強化セミナー

自社戦略を構築し直し、「打ち手」に落とし込む

対 象

経営者、管理者、営業・マーケティング担当者

開 催 期 間

平成29年11月16日(木)・17日(金)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 24 名

講 師



ストラテジー&タクティクス(株)

代表取締役 **佐藤 義典** 氏

経営者を主な対象にしたマーケティング戦略から実行のコンサルティングを行う。中小企業診断士、米国トップスクール MBA 取得。通信会社、外資系メーカー、外資系エージェンシーを経て現職。マーケティング・営業の幅広い経験を持つ。豊富な経験に基づく実践的なマーケティングのコンサルティングは経営者の評価が高く、企業研修もわかりやすいと評判。読者約2万人の人気メルマガ「売れたま!」の発行者としても知られる。代表著書は、2005年に発売された『図解実戦マーケティング戦略』(アマゾンランキング、マーケティング・セールス部門 第1位)。

研 修 の ね ら い

企業が成長するためには、事業・企業戦略はもとより、事業を成功に導くための正しいマーケティング戦略が必要です。

この研修では、多くの企業のマーケティング課題を解決してきた実践派マーケティング佐藤講師による、“戦略BASiCS”を基にした演習とそのフィードバックで、“マーケティング体質”を基礎から徹底的に強化します。

「戦略BASiCS」は、講師オリジナルのマーケティングフレームワーク

B: Battlefield (戦場)、A: Asset (独自資源)、S[i]: Strength (強み・差別化)、C: Customer (顧客)、S: Selling message (売り文句) を指す。

プログラム (各日9:30~16:30)

■価値中心の経営戦略

- ・なぜ既存の経営戦略論では成果が出ないのか?

■顧客ニーズを考える (Customer)

- ・なぜ顧客ニーズがつかめないのか?

■顧客セグメンテーションのカギ

- ・セグメンテーションのコツは?

■戦場 (Battlefield) を考える

- ・自社の本当の競合は誰か?

■強み (Strength) と独自資源 (Asset)

- ・自分の強みは自分にはわからない
- ・3つの差別化軸と独自資源

■戦場・顧客・強みの一貫性

- ・なぜSWOT分析や3Cを使っても戦略ができないのか?

■メッセージ (Selling message)

- ・お客様に「刺さる」メッセージとは?

■戦略を行動に落とし込む

- ・未来を変えるには行動を変えよう

受講者の声

- ・講師の語り口が明快。自信に満ちていて信用できる。
- ・チーム編成が異業種の組み合わせで、偏りのない意見が聞けました。
- ・自社の強みをあらためて考えさせられ、顧客にどう売込みするか理解できた。

研修 NO.

17

顧客心理と購買行動から学ぶマーケティング

“大前研一BBT”にも登壇実績のある実力派講師が「行動経済学」からお客様心理を読み解きます！

対 象 企画、営業・マーケティング担当者

開 催 期 間

平成29年12月6日(水)

受講料 (税込)

13,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 4 時間 / 25 名

講 師



田中公認会計士事務所

所長 田中 靖浩 氏

[前掲]

1963 年生。三重県四日市市出身。早稲田大学卒業後、外資系コンサルティング会社を経て現職。中小企業向け経営コンサルティング、経営・会計セミナー、講演、書籍の執筆、新聞・雑誌の連載などで活動中。最近では、落語家との共演イベントを開催するなど活動の幅を広げている。主な著書『実学入門 経営がみえる会計』『日経文庫 クイズで身につく会社の数字』など。

研 修 の ね ら い

私たちの購買行動は「直感」や「思い込み」によるものが少なくありません。その直感や思い込みのパターンをあらかじめ理解しておくことによって、ビジネスやコミュニケーションを円滑に行うことができます。

この研修では、「行動経済学」の理論を用いて、マーケティングにまつわるプライシング（価格戦略）や“売り方”などの難解な理論を、ユニークな話術で評判の田中講師が、軽妙な語り口で分かりやすく解説します。

プログラム (13:30~17:30)

■行動経済学とは何か？

- ・ アダムスミス以来の経済学に挑戦状を叩きつけたカーネマン博士（ノーベル経済学賞 2002 年）

■買い物に潜む「損失回避」の心理

- ・ 下取りセール、ガソリン無料券、消費税還元セールの共通点は？

■コスト中心「プライシング（価格戦略）」の終わり

- ・ 日本企業がプライシング下手なワケ
- ・ 行動経済学を活用して成功したビジネス事例

■思い込みの原因「保有効果」に要注意

- ・ どうして保険を解約するのには抵抗があるのか
- ・ 主婦相手のセールスを成功させるキーワード

受講者の声

- ・ モノの言い方で売れ行きも変わる。心理を読むことが大事だとわかった。
- ・ 非常にテンポよく楽しい講座だった。よくある事例を別の視点で教授いただけた。
- ・ 日本流の考え方が改めてよく理解でき、実務にも大いに役立てられる内容だった。
- ・ 行動経済学で捉えたポイントのアドバイスありがとうございました。早速取り入れます！

研修 NO.

18

マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座

Excelによる効果的な分析手法を学ぶ

NEW

対 象 営業・マーケティング担当者

開 催 期 間

平成29年9月21日(木)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講 師



システムリサーチ&コンサルト(株)

代表取締役 住中 光夫 氏

コンピュータ販売会社の営業やSEとしてユーザーをサポートし、食品卸会社の情報システム部門責任者として情報システムの導入を行う。その後アパレル販売会社の経営者として情報を経営的に活かすことを実践し、システムリサーチ&コンサルト(株)を設立。28年間に亘り、情報システムの構築・活用などのコンサルティングや各種セミナー講師として活躍中。これまでに約2万名の社員研修を実施。マイクロソフト社のセミナーでは、3回連続して受講者からNo.1の評価を受けた。主な著書『パワポで極める常勝プレゼン』（アスキー・メディアワークス社）、『売上が伸びるビジネスデータ分析術』（日経BP社）など多数。

研 修 の ね ら い

『社内に蓄積されている多量なデータを利用して業務改善につなげたい』『マーケティングや経営企画に活かしたい』など、先の見えない時代だからこそ、効率的・効果的にビジネスの実態を把握し、適切な戦略の選定を行う必要があります。

この研修では、シチュエーション毎の効果的な分析手法を理解してもらうために、エクセルの便利な分析機能を紹介しながら、実務に直結する多量データの分析やビジュアルな分析の手法を分かりやすく解説・実演します。

プログラム (9:30~16:30)

■データを活かしたビジネス戦略

■社内のデータ分析力を強化する

■ビジネスデータ分析の基本と分析手法

- ・ ビジネスデータ分析の基本と進め方
- ・ ビジュアルなデータ分析の進め方と表現方法
- ・ 情報の読み方と活用の仕方をつかむ
- ・ 押さえておきたいデータ分析の三原則
- ・ ビジネスデータ分析の4つの基本手法

■業務別データ分析の手法

- ・ 顧客・得意先の分析
- ・ 商品分析から顧客全体のニーズを分析
- ・ 業種、チャネル、地域別の売上、利益動向を分析

■エクセル1つでここまで出来る！

- ・ こんなに便利！ピボットテーブル機能
- ・ ピボットテーブル活用の基本

■数万件の多量データ分析を行ってみる<実演>

【受講要件】

パソコンやエクセルの基本的な操作を理解していること

※受講者によるパソコン操作は行いません。講師の実演（エクセル操作）を見て、分析手法を学んでいただきます。

研修 NO.

19

決算書の読みこなし方と経営分析のポイント

「5つの箱」でわかりやすく理解する！

対 象

経営者、管理者、経営企画・経理担当者

開 催 期 間

平成29年11月28日(火)・29日(水)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 25 名

講 師



税理士・米国税理士・CFP (R)

高下 淳子 氏

外資系コンサルティング会社（監査法人）に勤務のち独立開業。税務会計顧問、経営コンサルティング業のほか、各地の金融機関・商工会議所・各種団体等のセミナー講師としても活躍中。経理担当者はもちろん、経営幹部、新入社員、後継者などを対象とした、「明快」かつ、分かりやすい「実践的講義」には定評がある。

著書には、『決算書を読みこなし経営分析ができる本』（日本実業出版社）、『やる気が出てくる決算書が読める魔法のステップ』（ソーテック社）、『法人税と経理処理のしくみがわかる本』（日本実業出版社）など多数。

研 修 の ね ら い

決算書を読みこなし経営分析ができることは、ビジネスマンに必須の能力です。

この研修では、会社経営の舵取りに必要な不可欠な経営分析指標にポイントを絞り、サンプル決算書による演習を通して、その計算方法と意味、活用方法を身につけます。また、経営を改善するために決算書を活用する方法と数字の見方のコツを、演習を交えながら実践的に分かりやすく学びます。

プログラム（各日9：30～16：30）

■決算書は「5つの箱」で理解しよう
【演習】“5つの箱”で決算書を作成してみよう

■貸借対照表を読みこなすポイント
【演習】貸借対照表の分析指標を計算してみよう

■株主資本等変動計算書と注記表

■損益計算書から儲ける力を判断する
【演習】損益計算書の分析指標を計算してみよう

■生産性の高い会社であり続けるために
【演習】サンプル会社は生産性の高い会社ですか

■知っておきたいキャッシュフロー経営の基礎
【演習】“キャッシュフロー計算書”を作成してみよう

■採算管理と損益分岐点分析
【演習】簡単な「利益計画」を立ててみよう

受講者の声

・会計についての知識がゼロに近かったが、理解できるようになった。
・得意先の財務状況を確認する時などに、役立てたいと思う。
・貸借対照表、損益計算書の見方はもちろんのこと、キャッシュフロー計算の見方や作り方まで教わり大変勉強になった。

研修 NO.

20

事務ミスゼロの仕事術

事務が変われば会社が変わる

対 象

事務部門スタッフ

開 催 期 間

平成30年3月7日(水)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 30 名

講 師



㈱ビジネスプラスサポート

代表取締役 藤井 美保代 氏

京都女子大学卒業後、ソニー企業㈱に入社し、教育・育成業務に就く。退職後ソニー関連の人材育成会社にて、業務改善、仕事の効率的な進め方、コミュニケーションなど、ビジネススキル研修、組織活性化のコンサルティングに従事し、1998年独立。数多くの企業で、研修や間接部門の5S活動コンサルティング、生産性向上や業務改善の指導に携わっている。

研 修 の ね ら い

ミスが起きると、手間や時間のロスだけではなく、顧客や関係部署との信頼関係を損なうことにもなりかねません。

この研修では、事務作業におけるミスとは何か、ミスが発生する仕組みを理解した上で、事務作業のミスを減らす具体的な方法を、演習やケーススタディ、具体的な事例を交えながら学ぶことにより、質の高い仕事の実現をめざします。

プログラム（9：30～16：30）

■ミスを減らせば仕事の質も向上する

・ミスが引き起こす大きな損失・被害
・業務の生産性を高める方法
・ミス改善は「三方よし」の活動
・あなたの身近にあるこんなミス

■ミスが発生する原因・背景を分析する

・ミスが起こった原因を多面的に考える
・現象を引き起こした「要素」をツリーで考える

■よくあるミスの対処法

・人の習性が引き起こすミス
・道具の不備が引き起こすミス
・環境の不備が引き起こすミス

■周りを巻き込みミスゼロ仕事を実現する

・隠すのではなくオープンにする風土
・ヒト改善とモノ改善は両輪で進める

受講者の声

・「なぜミスをするのか」「どう防ぐか」に向き合えた時間だった。
・身近な話題を盛り込んであり、様々な企業の取り組みが分かった。
・個人で考える時間とグループで話し合う時間があり、自分から発信することもできたので楽しく受講した。

研修 NO.

21

ISO9001 内部監査員養成講座

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

対 象

内部監査員予定者、品質保証・管理部門の責任者・リーダー

開 催 期 間

平成29年10月19日(木)・20日(金)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 15 時間 / 35 名

講 師



(一社) 日本能率協会
QMS 主任登録講師
かたやま しゅぞう
片山 寿蔵 氏

製造業において ISO9001 推進事務局、管理責任者を歴任。ISO システム構築から受審に至るまでの自身の経験や、主任審査員としての多数の審査経験を活かした実践的指導と熱心な対応は指導先から高い評価を得ている。特に、プロセスアプローチに基づく指導は、業種の枠を越え、サービス業や製造業でも評価が高い。

研 修 の ね ら い

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して学びます。

プログラム(10/19 9:00~18:00・10/20 9:00~17:00)

■ ISO 9001:2015 要求事項の解説

■ ISO9000 ファミリーと

QMS の概要・特徴、核となる規格

・品質マネジメントにおける8原則

■ 内部監査とはそもそも何か?

・QMS における内部監査の位置づけ

■ 内部監査員に求められる力量

■ 規格要求事項の解説(監査の視点)

・監査で確認すること

【演習】不適合指摘演習

【演習】内部監査チェックリスト作成

■ 内部監査活動の流れ

・計画からフォローアップまで

【演習】模擬監査

■ 理解度確認テスト

受講者の声

- ・2008 年版から 2015 年版にかけての規格の変更点や重要なポイントがわかった。
- ・模擬監査では監査側と被監査側の立場を体験でき、よい経験になりました。
- ・初心者に対しても非常に分かりやすい講義でした。

研修 NO.

22

図面の読み方基礎講座

図面を読むのが初めての方、事務系の方でもわかりやすい!

RENEW

対 象

技術系・製造系企業の新人・若手社員、アシスタントの方等

開 催 期 間

平成29年4月13日(木)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 25 名

講 師



ジン・コンサルティング
代表 にしむら ひとし
西村 仁 氏

(株)村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。製造部門の責任者として、品質管理、生産管理、現場改善を担当し、社内技能講師にも従事。2007年に独立、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁委員等を歴任。著書に『図面の読み方がやさしく分かる本』(日本能率協会マネジメントセンター)など多数。

研 修 の ね ら い

図面はモノづくりににおける情報の伝達手段です。図面を読むには、ルールを押さえておく必要があります。設計と違う自己流の読み方をすれば、不良につながりかねません。技術者だけでなく、資材購買や品質管理、生産管理、そして営業担当者まで「図面が読める」ことは必須条件です。

この研修では、初めて図面を見る方でも理解できるよう、JIS に基づく図面のルールを、立体モデルを使いながらわかりやすく解説します。

文系出身の方や女性社員、中途採用社員の方も気軽にご参加ください。

プログラム (9:30~16:30)

1. 立体をイメージする

■ 図面の役割を理解しよう

- ・図面の目的と種類
- ・JIS規格について

■ 立体を1枚の紙に表す方法を学ぼう

- ・モノを見る視点
- ・第三角法とは

■ 図面から立体をイメージしよう

- ・木彫りの考え方
- ・いろいろな例で練習してみよう

■ モノの内部を表す断面図を知ろう

2. 情報を読む

■ 図面用紙の構成を知ろう

- ・図面の種類とサイズ、表題欄、尺度

■ 寸法表示を読み取る

- ・寸法線と寸法数字
- ・丸や半円面取りなどを表す補助記号

■ 公差を読み取る

- ・寸法公差
- ・穴と軸とのはめあいを体感する

■ 表面粗さを読み取る

■ 溶接記号、ねじの表示方法

受講者の声

- ・どういう視点で図面を見ればよいか分かった。お客様の図面を見る際に役立ちそう。
- ・論理的に理解でき、今までの疑問点が解決できた。仕事のスピードアップにもつながりそう。
- ・実際の仕事のシーンを想定した解説で、わかりやすかった。

関連講座

No.39 図面の描き方基礎講座

研修 NO.

23

新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

製造業のどの部門にも必須の基礎知識を学ぶ！

対 象 技術系・製造系部門の新入社員

開 催 期 間

平成29年4月14日(金)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講 師



ジン・コンサルティング

代表 西村 仁氏

（前掲）
（株）村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。製造部門の責任者として、品質管理、生産管理、現場改善を担当し、社内技能講師にも従事。2007年に独立、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁委員等を歴任。著書に『図面の読み方がやさしく分かる本』（日本能率協会マネジメントセンター）など多数。

【前掲】

研 修 の ね ら い

生産現場に配属される新入社員にとって、現場に求められる品質・コスト・納期を正しく理解し、安全第一で実践することは必要不可欠です。

この研修では、利益を獲得するために現場が果たす役割から、効率よく仕事を進めるための視点を、演習を踏まえながら理解を深めていただきます。

技術、加工、組立だけでなく、品質管理、生産管理、資材購買、営業部門にも共通の内容で、また理系だけでなく、文系出身者や女性社員、中途採用社員にも事例紹介や実習を通してわかりやすく進めます。

プログラム (9:30~16:30)

■会社の利益は現場が生み出す

- ・いかにモノづくり現場が大切かを理解しよう
- ・原価のしくみを知ろう
- ・利益を生む品質 Q、コスト C、納期 D

■社会人として共通の基本ルール

- ・モノづくりは分業で成果をあげる
- ・チームワークの基本
- ・コミュニケーションは報連相から

■仕事のスタイルと問題解決

- ・定常作業と非定常作業
- ・問題解決のポイントは原因分析

■効率よく仕事を進める

- ・組立作業の実習キットでムダ取りを体感

■モノづくり現場の基本「5S」とは

- ・「整理」と「整頓」の意味の違いを知ろう
- ・具体的な整理・整頓の事例

■安全は自分で守る

- ・安全はすべてに優先する
- ・安全を確保する方法とは

■自分を高める

- ・いかにしてスキルをアップさせていくか

受講者の声

- ・事例やテキストに掲載されていない点をユーモラスに分かりやすく説明いただいた。
- ・モノづくり企業に携わるうえで必要な知識や心構えを基本から学ぶことができた。
- ・グループ演習を経験し、意見を出し合って問題を解決していくことの大切さを実感した。
- ・入社1年後での受講で、現在の仕事内容と関連付けて考えることができ、理解が深まった。

研修 NO.

24

生産管理の基礎講座

付加価値を高める「生産管理」を基礎から学ぶ

対 象 生産管理担当者・生産管理の業務を新たに理解したい方

開 催 期 間

平成29年5月11日(木)・12日(金)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 20 名

講 師



シマックス経営研究所

代表 島田 一弘氏

不良・故障ゼロ生産、技術・技能伝承、改善、コストダウン、生産性向上等、生産管理・技術系のテーマ全般に精通し、企業の指導を行っている。また、管理者・中堅社員の能力開発、リーダーシップ研修、改善マインド教育等の講師としても活躍中。元日本能率協会技術部長、主席講師。2007年にシマックス経営研究所を設立し、代表を務める。ゲーム感覚を取り入れるなど、楽しく勉強するやり方を随所に取り入れた実践的な研修が高い評価を得ている。

研 修 の ね ら い

生産管理・計画・統制の基本を体系的に整理し、初心者でもわかりやすく習得するための「教科書」となる研修です。基本的な用語の解説から学びますので、新入社員・若手社員の方はもちろん、「生産管理の役割とは何か」を再認識したい管理者にも受講いただけます。

この研修では、理解度の向上を図ることで実務に役立てていただくために、演習・ビデオ・事例を随所に取り入れます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■生産管理の機能と役割

- ・生産計画と生産統制

■生産形態と生産管理

- ・見込み生産と受注生産
- ・個別生産、連続生産、ロット生産
- ・ライン生産とセル生産

■販売と生産計画

- ・販売計画と需要予測
- ・生産計画の立て方

■手順計画

- ・基準日程とリードタイム
- ・ロットサイズ・標準時間
- ・ラインバランス

■材料計画と手配

- ・部品構成表
- ・MRP(資材所要量計画)
- ・資材の発注方式(定量発注 定期発注)

■作業の準備・指示

- ・部品供給
- ・治工具の準備
- ・図面、手順書の準備
- ・「目で見る管理」による作業指示方法

■生産統制

- ・進捗管理
- ・現品管理
- ・現場改善、工程近接化、ネック工程

受講者の声

- ・生産管理だけでなく、会社全体にも通じる基礎知識を学ぶことができた。
- ・グループ演習は、より深く考える機会になった。他社のことを知ることで、刺激を受けた。
- ・聞いたことはあるが理解していなかった事項を分かりやすく説明していただき、勉強になった。
- ・生産管理を徹底するためには、全員の意識が必要だと分かった。
- ・ムダを減らすために工程計画を作成し、管理していきたい。

研修 NO.

25

調達基礎力レベルアップセミナー

購買の考え方、コスト削減のアプローチを基礎から学ぶ

NEW

対 象

調達・購買部門の担当者

開 催 期 間

平成29年9月8日(金)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講 師



未来調達研究所(株)

取締役 坂口 孝則 氏

大学卒業後、メーカーの調達部門に配属される。調達・購買、原価企画を担当。コスト削減、原価、仕入れ等の専門家としてテレビ、ラジオ等でも活躍、企業での講演も行う。著書に『調達力・購買力の基礎を身につける本』『調達・購買実践塾』『The 調達・仕入れの基本帳 77』『結局どうすりゃ、コストは下がるんですか?』(ともに日刊工業新聞社刊)『牛丼一杯の儲けは9円』『営業と詐欺のあいだ』『1円家電のカラクリ0円iPhoneの正体』(ともに幻冬舎刊)など多数。

研 修 の ね ら い

調達・購買部門は、企業活動を行う上でのインプット(原材料、素材、部品など)を外部から購入する機能を担っています。それらの扱い金額はコストの大半を占め、経営に大きな影響を与える重要な部門です。近年、技術の高度化、専門化が進み、外部依存の傾向が強まる中で、より広範囲な知識を身につける必要性が高まってきました。

この研修では調達・購買部門の役割から、コスト削減、QD(品質・納期)の管理、サプライヤマネジメントなどの広範囲な知識のうち基礎力として身につけるべき内容を俯瞰して学びます。またケーススタディにより、翌日からの実務に役立つ知識を習得します。

プログラム (9:30~16:30)

■調達・購買とは何か

- ・調達・購買業務の役割と重要性
- ・調達・購買担当者は何を考慮業務をすべきか
- ・調達・購買担当者に求められる能力
- ・交渉力と調査力

■コスト削減の基礎

- ・コスト削減 4 つのアプローチ
- ・見積り入手と見積り査定の基本
- ・コスト構造分析

■【応用編】調達・購買に必要な知識

- ・サプライヤ決算書の読み解き方
- ・黒字倒産とキャッシュフロー
- ・海外調達の基本

■調達・購買業務の基礎

- ・調達・購買プロセス
- ・RFx の提示
- ・適切な発注数を決定する
- ・下請法の基礎
- ・納期・品質の確保
- ・在庫管理と在庫のコスト

研修 NO.

26

問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方

現場の問題と原因を論理的に分析する思考法を身に付ける

対 象

現場の職長・班長、若手社員

開 催 期 間

平成29年12月5日(火)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 25 名

講 師



(一社) 中部産業連盟

コンサルタント 山本 康司 氏

トヨタのグループ会社に入社後、開発・設計、営業技術、製造を担当。その後、2000 年より社長直轄の経営企画、人材開発、品質保証を経て2007 年より(一社) 中部産業連盟に入職し、仕事の進め方・改善やトヨタ生産方式の実践コンサルタントとして製造業、サービス業、地方自治体における品質・生産性向上、仕事の質向上のコンサルティング活動に従事している。専門分野は、TPS、TQM、TPM、経営品質に関連するコンサルティング。

研 修 の ね ら い

現場管理の基礎が「5S」ならば、仕事の進め方の基礎は「なぜなぜ」です。特に、社内や市場で発生している問題やトラブルの原因究明には、「なぜ」を繰り返し問いかけながら分析し、要因を「規則的に」「順序よく」「漏れなく」出し切ることで、真因を掴むことができます。

この研修では、「なぜその問題が起きたのか」「問題の真因をいち早くつかむには」「問題の再発防止をしていくには」といった、どの仕事にも不可欠な思考法や、原因を論理的に考える際のポイントを分かりやすく解説します。

プログラム (9:30~16:30)

■なぜなぜ分析の基本

- ・なぜなぜ分析とは
- ・なぜなぜ分析のねらい・目的とは
- ・こんな分析では、問題は解決しない

■なぜなぜ分析の進め方

- ・現象の捉え方で分析が決まる
- ・なぜなぜ分析のアプローチ方法
- ・失敗しないための「なぜなぜ分析」のルール
- ・対策案の評価

■なぜなぜ分析実習【個人ワーク】

- ・練習テーマによるなぜなぜ分析
- ・問題発見と分析

■間違った、なぜなぜ分析の発見

- ・個人ワークでのなぜなぜ分析の間違い探しと修正

■なぜなぜ分析実習【グループ討議】

- ・小集団でのテーマのなぜなぜ分析
- ・類似テーマメンバーとの共同分析
- ・問題発見と分析、再発防止策等の立案

受講者の声

- ・現状把握をしっかりと行わなければ真因に辿り着かないことを理解した。
- ・会社が抱える問題について、改善策や再発防止の自分なりの対策が分かった。
- ・これまで、本研修ほど深く原因を掘り下げたことがなかったので、大変参考になった。
- ・これまでは、問題発生の場合は全て自分の責任として取り組むものと考えていたが、他に原因を求めることも間違いではないことが分かり、認識を変えることができた。

研修 NO.

27

生産現場リーダー力強化セミナー

生き残り時代の儲かる現場をつくる

対 象

生産現場の管理者・監督者、リーダー、リーダー候補者

開 催 期 間

平成29年7月11日(火)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 35 名

講 師



西沢技術士事務所

所長 西沢 和夫氏

三井造船(株)を経て、米国系産業機械メーカーに入社。新製品開発、設計管理、品質保証、生産技術、技術サービス等を担当し、国内外取引企業の技術・品質指導、業界初の ISO9001 認証取得推進等を実施。その後、コンサルティングファームのチーフコンサルタントとして、本物の 5S、見える化、品質保証、生産改善、生産革新、管理監督者育成指導、問題解決法の指導などのコンサルティングに多くの実績を重ね独立し、現在に至る。著書『5S 導入ハンドブック』(かんき出版)、『リーダー力強化ハンドブック』(同上) など多数。

研 修 の ね ら い

製造の現場では、非正規社員が増加し、クレーム・労働災害も急増しています。このような中、生産現場リーダーには現実を直視する行動を実践し、人づくり、現場づくりによって儲かる生産現場づくりにチャレンジすることが求められています。

この研修では、人づくり、生産現場づくりのために、リーダーが具体的に何をどうすればよいのかを、現場リーダー育成実績の豊富な講師が、すぐに役立つ行動ツールを使いながら分かりやすく解説します。

プログラム (9:30~16:30)

■生産現場リーダー行動ノウハウ 10 カ条

- ①生産現場リーダーの「日常基本行動」
 - ・日常基本行動6ステップ
- ②「本物の5S」の実践
 - ・5Sパトロールチェックリスト
- ③「見える化」なき現場は「隠す化」が横行
 - ・生産実績管理板
- ④「作業標準化」とQCT
 - ・作業標準書
- ⑤教育訓練
 - ・指導の5ステップとスキルマップ

- ⑥生産現場の「3礼」
 - ・非正規社員・意識調査表
- ⑦作業指示と「ほう・れん・そう」
 - ・現場パトロールチェックリスト
- ⑧労働災害の再発防止
 - ・労災防止チェックシート
- ⑨コストダウンの実践
 - ・ムダとり改善シート
- ⑩“やる気”の持てる現場づくり
 - ・自己診断チェックリスト

受講者の声

- ・リーダーとしての行動、考え方、良い現場づくりの方法について理解した。
- ・自分に求められていることが、明確になった。
- ・改善すべき点が数多くあったので、5Sチーム作りからスタートしていきたい。
- ・どの話にも根拠があり説得力があった。

研修 NO.

28

本物の5S・見える化セミナー

生産現場のムダをとり、生産現場から利益を生む

対 象

管理者・職場リーダー・5S活動の推進者

開 催 期 間

平成29年8月8日(火)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 30 名

講 師



西沢技術士事務所

所長 西沢 和夫氏

[前掲]

三井造船(株)を経て、米国系産業機械メーカーに入社。新製品開発、設計管理、品質保証、生産技術、技術サービス等を担当し、国内外取引企業の技術・品質指導、業界初の ISO9001 認証取得推進等を実施。その後、コンサルティングファームのチーフコンサルタントとして、本物の 5S、見える化、品質保証、生産改善、生産革新、管理監督者育成指導、問題解決法の指導などのコンサルティングに多くの実績を重ね独立し、現在に至る。著書『5S 導入ハンドブック』(かんき出版)、『リーダー力強化ハンドブック』(同上) など多数。

研 修 の ね ら い

昨今の生産現場では、非正規社員比率の増加に伴い、ムダとクレームが多発しています。そのため、モノづくり企業が生き残るには、「本物の5S」と「見える化」を導入し徹底して活用することが必要不可欠になっています。

この研修では、「本物の5S」と「見える化」を定着させ、さらに現場改善を強力に展開する実践法を、講師の指導実績に基づいた事例やフォーマットにより、すぐに実践することができるよう分かりやすく解説します。

プログラム (9:30~16:30)

- 「本物5S」の基本はムダとり
 - ・ムダが見えなきゃ5Sじゃない
 - ・「勝ち組企業」がやる「本物の5S」
- なぜ5Sが定着しないのか
 - ・停滞・マンネリをどう打破するか
 - ・マンネリ化した職場の問題点
- 「本物の5S」と「見える化」導入
 - ①整理 ②整頓 ③清掃 ④清潔 ⑤躰
- 「本物の5S」と「見える化」で改善力強化

- 「本物5S」の停滞・マンネリ化を防ぐ有効な対策とは?
- 「見える化」で職場の問題解決力をスピードアップ
 - ・「見える化」は「本物の5S」から工程管理に展開
- 「本物の5S」と「見える化」による「ムダとり」への実践展開法

受講者の声

- ・活動のリーダーとして、何を工夫すればマンネリ化しないかが参考になった。
- ・実施計画書やチェックリストがテキストにあり、大変役に立つ。
- ・本物の5Sが実行できれば、会社の利益に繋がるということが分かった。
- ・5Sについて具体的にどう行動すべきか参考になることが多く、導入しやすい。

研修 NO.

29

ダントツ品質モノづくり対策セミナー

不良・クレーム“ゼロ”を実現する！

対 象

生産管理・品質管理・現場改善部門の中堅・管理者

開 催 期 間

平成29年11月14日(火)・15日(水)

受講料 (税込)

35,000 円

日数／時間／定員

2 日間／ 13 時間／ 20 名

講 師


(一社) 日本能率協会 専任講師
(有) QCD革新研究所

代表取締役 なかむら 中村 しげひろ 茂弘 氏

早稲田大学理工学研究所 金属工学科大学院卒業後、日立金属(株)にて、新製品開発、IE/QC/VE/JIT/CIM など改善・管理技法を駆使した各種プロジェクトを担当。1990 年から日本能率協会専任講師、TP 賞審査委員を担当、各社の改善支援を開始。米国・英国・ドイツ・フランスなど、海外企業の指導、国内大手企業の収益増強対策、新製品開発、不良・クレームゼロ対策指導にあたっている。著書多数。

研 修 の ね ら い

常に顧客のニーズに応える品質を実現するためには、科学的な根拠に基づいた効果的で効率的なアプローチによる「不良ゼロ生産」が欠かせません。

この研修では、ISO9001 の活用法にも触れながら、三現主義と事実に基づく実践的な不良・クレーム・ヒューマンエラーゼロ対策手法を学びます。

豊富な事例を基に演習で完全体得し、有効性の高い QC 手法を紹介します。

プログラム (各日 9 : 30 ~ 17 : 00)

■歴史の整理で判る不良ゼロ対策
・ZD プログラムと HE ゼロ対策
・ISO9001:2015 ~ IoT 時代の対策

■事例に学ぶ「品質事故と社会的影響」
・知っておくべき PL 法と社会的影響
・品質コスト算定の実務

■演習で学ぶ TQC 活動の見直し
・ISO9001 と統計の扱いの明確化
・ワイガヤ式小集団活動の見直し

■不良発生予防の見える化対策
・ハザード MAP・見える化対策
・ISO9001:2015 対応の全員参画品質改善、有効な内部監査

■ヒューマン・エラー・ゼロ撲滅手順
・ボカヨケ対策利用の実務
・「標準化の順守」の見直し演習

■原理図解析による原因除去
・不良発生メカニズム解析
・NASA 比較分析の演習

■不良予備軍の徹底撲滅対策
・3点監査法と標準化阻害対策
・IoT 時代の JIT 標準対策

■品質改善からダントツ品質へ
・DR + デザイン・イン対策の実務
・ダントツ品質実現に向けて

受講者の声

・品質・不良に関して間違った対応をしていることに気付いた。
・3 現主義、ヒューマンエラー対策の重要性が分かった。柔軟な思考で対応していきたい。
・再加工ゼロを目指すため、3 現主義を徹底し、ハザードマップを用いて挑戦していきます。

研修 NO.

30

熟練の技をつなぐ！ 技術技能伝承セミナー

現場の力を見える化して伝承し、改善・改革を推進する人材を育成する

NEW

対 象

技術伝承に関する具体的な課題のある方

開 催 期 間

平成29年9月28日(木)

受講料 (税込)

18,000 円

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／ 20 名

講 師


〔前掲〕
(一社) 日本能率協会 専任講師
(有) QCD革新研究所

代表取締役 なかむら 中村 しげひろ 茂弘 氏

研 修 の ね ら い

熟練ノウハウを持つ団塊世代の退職により、技術・技能伝承についての対応が叫ばれている中、誰に何の技術をどのように伝えていくのかというのは企業の大きな課題となっています。

この研修では熟練者の「暗黙知」を少工数で伝承する手法と、被伝承者（伝承される側）の習得術を、多数の先進企業の事例を紹介しながら、実践的に学びます。

プログラム (9 : 30 ~ 16 : 30)

■対処を急ぐ技術・技能伝承問題とは？
企業に及ぼす問題の把握と対策法

■暗黙知の解析から系統的対策法の見える化
熟練技術の解析法～見える化対策

■卓越技能者の技能向上・練磨の歴史に学ぶ

■若手の確保・育成と適正評価
適任者の選定～努力の方法

■被技術・技能伝承者（伝承される側）が
身に付けるべき「習得術」
習得術の実務演習

■指導者に必要なスピード伝承対策技術
教育・伝承時間の効率化対策と手段
(事例紹介)

■技術・技能伝承対策法の実践事例紹介
「工場の温湿度管理で製品の出来栄が変わる」など、技術以外の暗黙知の伝承について

研修 NO.

31

選ばれるお店づくり基礎講座

VMDで学ぶ「お客様を増やし」「売上アップにつなげる」仕組みとは

NEW

対 象

店舗運営担当者

開 催 期 間

平成29年8月24日(木)・31日(木)・9月7日(木)

受講料 (税込)

30,000 円

日数/時間/定員

3 日 / 12 時間 / 20 名

講 師



(株)ヌマタデザイン・アソシエイツ

代表取締役 **沼田 明美 氏**

大手婦人服専門店で店舗開発、演出、デコレーターとして従事。2000年に独立。ビジュアルマーチャンダイジングのプロとして百貨店、量販店、アパレル業界から、大手携帯電話会社や大手書店、自動車ディーラー、旅行代理店など、ファッション業界以外の店舗運営・VMDコンサルティングも多数手がける。VMDを促進することで、売上向上に寄与するMD計画や販売研修などの依頼も多い。2008年より店頭で付加価値を創造する人材紹介のための「人材紹介業」を開始。お客様に感動を与える人材育成に力を注いでいる。

研 修 の ね ら い

小売店を取り巻く環境はますます激化しています。「いいものをつくれれば売れる」「ただ並べれば売れる」という時代は終わりました。顧客に支持され「売れる店」であり続けるためには、意思を持って作った（仕入れた）商品を顧客に届ける仕組みづくりが必須です。

この研修では、“呼びかける声”をビジュアル化し、自店の前を通りかかる人に、多くの店舗の中から自店を選んでもらうために不可欠な戦略ツールである「VMD」を学び、「売上アップにつながるお店づくり」をめざします。

VMDとは Visual Merchandising ビジュアル・マーチャンダイジングの略。
「マーチャンダイジング＝商品化計画」を、「ビジュアル化＝視覚化」すること。
マーチャンダイジングとマーチャンダイジング・プレゼンテーションを一貫させたシステム。

プログラム (各日13:30~17:30)

■ブランドビジネスに必須のVMD

- ・売上アップにつながる10のプロセス
- ・ブランド価値を構築する

■お客様の声をどう役立てるか

- ・顧客にとっての価値とは
- ・顧客管理方法
- ・顧客の声の分析方法

■顧客に支持される売場とは

- ・あなたの店の顧客
- ・展開分類とゾーニング導線
- ・視線売場の見せ場と効率

■ディスプレイの基本

- ・VP、PP、IPとは
- ・陳列、フェーシング手法
- ・ディスプレイのつくり方
- ・構成・売り場で使える色の基本

■店舗運営の基礎知識

- ・仮説、実践、検証の習慣づくり
- ・売上の構造と計数算出方法
- ・イベント計画と計数算出方法
- ・営業計画の作り方

■顧客満足向上に向けたサービス

研修 NO.

32

接客・クレーム対応力強化セミナー

お客様の心を掴む“一流”のスキルを磨く

NEW

対 象

小売業・サービス業に携わる若手・中堅社員・育成担当者

開 催 期 間

平成29年11月8日(水)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講 師



包遊 代表

ラッピングコーディネーター

五味 栄里 氏

サントリー(株)において販促業務に従事する。その後独立し、延べ10万人以上にビジネスに特化したプロのラッピングを指導。ラッピングの業界ではバイオニア的存在。また、ラッピングのフィールドで20年以上培った経験と、交流分析、ロジカルコミュニケーション、ヘルパーの資格を活かし開発したプロプログラム、「心の接客」が高いリピート率を誇る。「元気な仕事」が人生を豊かにするをモットーに全国で活躍中。

研 修 の ね ら い

厳しい環境の中で勝ち残っていくためには、スタッフの顧客満足への理解と接客力（おもてなし）とクレーム対応力向上が不可欠です。

この研修では、「現場に即した実践的なスキルを身に付けること」「自分流に活用できること」を目標に、演習を交えながら選ばれるお店に求められる一流の接客力、クレーム対応力を磨きます。

プログラム (9:30~16:30)

■一流の接客力を磨く

- ・接客の基本を押さえる
- ・気付き力を磨く
- ・表現する力を磨く
- ・「あなたから買いたい」と言われる自分流の接客を考える

■顧客満足に直結するクレーム対応力

- ・クレーム発生の原因
- ・クレーム対応の基本
- ・相手の心の状態を理解する
- ・組織としての対応のあり方
- ・困ったクレマーへの対応策
- ・交流分析でお客様のタイプを知る

研修 NO.

33

人材開発セミナー 【公開講座】

NEW

対 象 経営者・管理者・人事担当者等

開 催 期 間

未 定

受講料（税込）

無 料

日数／時間／定員

未 定

講 師

未 定

研 修 の ね ら い

人材育成におけるタイムリーなテーマを設定して、受講料無料の公開講座を開催します。

プログラム

詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

研修 NO.

34

ものづくりにかける情熱 ～ホンダのものづくりからのヒント【公開講座】（学院連携実務講座）

NEW

対 象 ものづくりに携わる 新人から経営者まで

開 催 期 間

平成29年6月30日(金)

受講料（税込）

無 料

日数／時間／定員

1 日／2 時間／100 名

講 師



ふくいプロフェッショナル
人材総合戦略拠点

マネージャー 保坂 武文氏

（株）本田技術研究所の元常務取締役（エンジン開発総責任者）、東洋電装（株）代表取締役副社長。本田技術研究所ではF1 レース開発総責任者・総監督を歴任した。2010 年 4 月に（公財）ふくい産業支援センターの PM（プロジェクトマネージャー）に就任し、2013 年以降は福井県の PM として県内中小企業の新規商品開発に向けたサポート業務、県初各種プロジェクトの企画から運営までの支援業務に従事。2016 年から現職。専門分野は、研究開発（自動車）、企画・マーケティング、技術戦略構築、チーム・組織運営で、県内での講演実績も多い。

研 修 の ね ら い

県内製造業の経営者・従業員から、製造業に従事予定の学生まで幅広い方々を対象とした公開講座で、F1 レース開発に携わった保坂武文氏が、ホンダ時代に得たものづくりの教訓を踏まえ、これまで関わってきた県民衛星構想等を題材に、福井の優れた技術を活かした製品開発に込める思いや夢、希望を語ります。

プログラム（13：30～15：30）

■福井発！超小型人工衛星開発構想の背景と夢

- ・田園塾の悩みから人工衛星活用・製作へ
- ・超小型衛星と新宇宙ビジネス構想

■ホンダの体験を通じた普遍的なものづくりとは？

- ・量産エンジン、F1 エンジン、超小型衛星

■応援メッセージ

公
開
講
座

研修 NO.

35

テキスタイル製造の基礎

対 象 繊維商社や繊維関連業種の技術者、商品企画・営業担当者

開 催 期 間

平成29年5月11日(木)～6月1日(木)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

7 日間 / 42 時間 / 25 名

研 修 の ね ら い

この研修では糸からアパレル商品までの設計・製造に関する一連の基礎知識を習得していただきます。

織布、撚糸、製織準備、染色企業等の初・中級技術者にとっては、関連工程の技術を把握するとともに担当技術力の向上を目指し、また、繊維商社や繊維関連業種の技術者や商品企画・営業担当者にとっては、商品企画力の向上につながる内容を学びます。

日 程	プ ロ グ ラ ム	講 師
5月11日(木) 9:30～16:30 6H	■総合ガイダンス ・本講座における各科目のポイントと繊維基本用語の解説 ■繊維材料 ・化合繊を中心にした衣料、非衣料分野の素材開発動向	J-Nam 技術研究所 技術士(繊維部門) 中川 潤洋 氏
5月16日(火) 9:30～16:30 6H	■糸加工技術 ・織物の高付加価値化を図るための撚糸、糸加工技術 ■製織準備・製織技術 ・サイジングマシン、織機の機構的特徴とその調整管理技術	藤田技術士事務所 繊維製品品質管理士 技術士 藤田 隆嘉 氏 津田駒工業(株) 担当者
5月18日(木) 9:30～16:30 6H	■ニット技術 ・ニットを中心としたテキスタイル製品の特徴と用途 ■染色加工技術 ・化合繊織物を中心とした染色加工	福井県工業技術センター 職員 元福井県工業技術センター 技術指導員 芦原 利彰 氏
5月23日(火) 9:30～16:30 6H	■縫製技術 ・アパレル製造のプロセスと品質 ■産業資材技術 ・化合繊を中心にした繊維産業資材の用途展開	田中技術士事務所 代表 田中 厚三 氏 東レ(株) 生産本部 塩谷 隆 氏
5月25日(木) 9:30～16:30 6H	■織物組織 ・平、斜紋、朱子の三原組織と織方図の作成手法 ■繊維のシミュレーション技術 ・コンピュータを使用したアパレル製品の着用シミュレーション技術	福井県工業技術センター 職員 (株)トヨシマビジネスシステム 担当者
5月30日(火) 9:30～16:30 6H	■織物の規格と特徴 ・県産織物を中心とした織物の規格と特徴 ■織物分解設計手法 ・織物分解設計の知識と手法	福井県工業技術センター 職員 元福井県工業技術センター職員 黒川 和男 氏
6月1日(木) 9:30～16:30 6H	■織物分解設計 ・織物分解設計の実習	福井県工業技術センター 職員

受講者の声

- ・繊維全般について理解できました。
- ・基本的なことから難しいと感じることまで教えていただき勉強になりました。
- ・理解し難いことも、質問に丁寧に答えていただいたので分かりやすかったです。
- ・実務的に活かせるものが多かった。
- ・実習で色々な機械を使って測定できたことが、良い経験になりました。



研修 NO.

36

製品開発に必要な織物設計技術

対 象 テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者

開催期間

平成29年6月6日(火)～6月15日(木)

受講料(税込)

20,000 円

日数/時間/定員

4 日間/ 24 時間/ 15 名

研修のねらい

商品を提案するためには、「商品を見る眼」(商品を分析し設計できる技術)が必要です。

この研修では「テキスタイル製造の基礎」の応用コースとして、織物商品を企画できるような設計についての技術を学ぶとともに、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

日 程	プ ロ グ ラ ム	講 師 (予定)
6月6日(火) 9:30 - 16:30 6H	■組織設計手法 ・基本組織から多層織物の表現法 ・基本組織の組織分解 ■組織分解実習 1 ・複雑な織物の組織分解	福井県工業技術センター e-テキスタイル研究 G 繊維研究 G 職員
6月8日(木) 9:30 - 16:30 6H	■組織分解実習 2 ・多層織物の組織分解 ■織物設計手法 ・織物設計法、糸質鑑定、織度測定、撚数測定など ・原糸使い織物(タフタ類)設計	
6月13日(火) 9:30 - 16:30 6H	■織物設計実習 1 ・原糸使い織物(タフタ類)、仮撚糸使い(ポンジー類)の設計 ■織物設計実習 2 ・撚糸使い織物(ジョーゼット類)、複合糸使い織物の設計	
6月15日(木) 9:30 - 16:30 6H	■織物設計実習 3 ・ストレッチ、交織織物の設計 ■繊維物性評価手法【測定器見学】 ・繊維物性評価法、各試験機の使用方法的解説	

受講者の声

- ・ 分解設計の仕方について具体的に理解ができ、その際に必要な機器の使用方法を知ることができた。
- ・ 設計表の作成方法を学べたので、今後商品開発に携わる事ができるようになると思う。
- ・ 普段業務で疑問に思っていたことが、実習を通じて解決、理解できて非常に良かった。
- ・ 織物分解を改めて一から学ぶ良い機会だった。
- ・ 実際に手を動かす実習の形式で進んでいくので、分解の流れから機器の使用方法までしっかりと学ぶことができた。

縦
維
関
連


研修 NO.

37

眼鏡ゼネラリスト育成講座

眼鏡産地の福井で眼鏡づくりを体験しながら学ぶ

対 象

眼鏡関連企業の新人～中堅社員

開 催 期 間

平成29年7月5日(水)～8月9日(水)

受講料 (税込)

42,000 円

日数/時間/定員

6 日間/ 36 時間/ 20 名

研 修 の ね ら い

眼鏡業界に携わる方にとって、眼鏡フレーム製造における一連の流れを把握することは、関連知識の向上はもとより、部門・企業・業種間の連携が図りやすくなるというメリットにもつながります。

この研修では、実習や現場視察などの体験型学習を通じて、福井の眼鏡づくりをより深く理解し、その魅力を伝えることができる眼鏡技術・開発・営業担当者となるために必要な知識を学びます。

日 程	プ ロ グ ラ ム	講 師
7月5日(水) 9:30～16:30 6H	■眼鏡業界の現状と産地の将来ビジョン ・眼鏡業界の現状と課題 ・産地の将来ビジョン	(一社) 福井県眼鏡協会 会長 竹内 良造 氏 山岸 充 氏
	■市場と消費者嗜好 ・ユーザーがメーカーに期待していることは？	(一社) 福井県眼鏡協会 ショールーム事業部統括マネージャー 末田 広志 氏
	■自己紹介・名刺交換会	
	■金属材料概論 ・眼鏡用金属材料と各金属材料の特性について	ヤマウチマテックス(株) 取締役会長 山内 鴻之祐 氏
7月12日(水) 9:30～16:30 6H	■部品加工技術 ・プレス加工、除去加工などの部品加工技術 ・ろう付技術	(株)シャルマン 製品開発部 木原 武志 氏 製品開発部 中村 浩 氏
	■医療機器分野に活かす眼鏡技術	
	■商品開発における眼鏡とデザインの関係性 ・デザインの役割と重要性	(株)ボストンクラブ チーフデザイナー 笠島 博信 氏
7月19日(水) 9:30～16:30 6H	■眼鏡関連の規格 ・眼鏡枠に関する JIS/ISO 規格 ・規格が果たす役割と重要性	福井大学大学院 名誉教授 服部 修次 氏
	■レンズの基礎知識 ・眼鏡レンズに求められる機能とレンズの種類 ・レンズの基礎知識	(株)アサヒオプティカル 常務執行役員 齊藤 祐義 氏
7月26日(水) 9:30～17:00 6H	■表面処理技術 ・表面処理技術の種類(メッキ・塗装ほか) ・眼鏡フレームに対する表面処理の特長【実演】	アイテック(株) 技術部 前川 周一 氏
	■3Dプリンター概要と見学	福井県工業技術センター 研究員
8月2日(水) 9:30～16:30 6H	■CAD設計 ・ドローソフトの基本的操作 ・オリジナルの眼鏡フレームを設計する【PC 実習】	(有)フィスコ 代表取締役 天谷 弘之 氏 宇野 一正 氏 米倉 美穂 氏
8月9日(水) 9:30～16:30 6H	■プラスチックフレーム ・フレームの種類と特徴 ・CAD設計図面からオリジナル眼鏡フレームを加工する【実習】	サン・オプティカル(株) 代表取締役 竹内 公一 氏

- 受講者の声
- ・企画、販売、製造まで理解を深めることができた。これからの眼鏡業界をより盛り上げていくために、幅広い知識を身に付け、実践できるような人材になれるよう努力していきたいと思った講座だった。
 - ・ゼネラリストの名にマッチした幅広い知識を学ぶことができ、今の自分に足りないことが見えてきた。
 - ・普段あまり関わりのない会社や同世代の受講者との交流が、今後の仕事において大いに役立つ。
 - ・長年疑問に思っていた点が解消でき、長年知りたかったことを多く知ることができて、大変価値のある講座だった。

研修 NO.

38

製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座

従来の2D CADではできなかった複雑な形状表現手法を学ぶ

NEW

対 象

3D CAD『Rhinoeceros』によるCAD設計手法を習得したい方全般

開 催 期 間

平成29年12月7日(木)・8日(金)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 20 名

研 修 の ね ら い

製品設計ツールの主体が2D CADから3D CADへと移行しましたが、中小企業を中心に、2D CADを主体とするところも多く残っています。3D CADは2D CADでは伝わりにくい形状表現が容易に分かり、また、現在では3D CADからCAM変換することで、工具干渉やサイクルタイムの削減、工具負荷を低減することもできます。このような3D CADのメリットを活かした精度の高いものづくりを目指し、3D CADの一つである『Rhinoeceros』を製品・デザイン開発に活かす方法について、実習を通して学びます。

日 程

プ ロ グ ラ ム

講 師

12月7日(木)
9:30~16:30
6H

- Rhinoeceros の基本
 - ・ Rhinoeceros のコマンド
 - ・ 曲線の作成方法
 - ・ 曲面の作成方法
 - ・ オブジェクト・点の編集

12月8日(金)
9:30~16:30
6H

- モデリング実習
 - ・ 課題形状のモデリング

福井県工業技術センター
研究員

研修を異業種交流の場として活用しよう！

当大学校の集合研修には様々な業種、階層の方々が参加されており、研修受講をきっかけに親交を深めておられる方もいらっしゃいます。当大学校の研修を異業種交流の場としても是非ご活用ください。



受講者の声

- ・ グループディスカッションでの様々な業種の方々との意見交換が新鮮で、考え方の幅が広がった。
- ・ チーム編成が異業種の組み合わせで、偏りのない意見が聞けた。
- ・ 普段あまり関わりのない会社や同世代の受講者との交流は、今後の仕事において大いに役立つ。
- ・ 教室内の学習だけではなく、懇親会も複数回行われ、情報交換など交流を深めることもできた。
- ・ 様々な知識を学ぶことができ、素晴らしい方々との出会いもあり、私の財産になった。

研修 NO.

39

図面の描き方基礎講座

【学院連携実務講座】

NEW

対 象

技術系・製造系企業の新人・若手社員、アシスタントの方等

開 催 期 間

平成29年4月26日(水)

受講料 (税込)

3,000 円

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／ 20 名

講 師

福井産業技術専門学院 指導員

福井産業技術専門学院は、職業能力開発促進法の趣旨に基づいて、新規卒卒者、離転職による一般求職者および在職者を対象として、それぞれの目的と能力に応じた体系的な職業能力開発を行い、時代のニーズに合った実践的能力を有する技能者を養成するために、福井県が設置した職業能力開発施設です。

企業において即戦力となる実践技術者の養成は、福井産業技術専門学院が行い、企業が実施する人材育成の支援は、附置機関の福井人材開発センターが行っています。

研 修 の ね ら い

現在、3D-CAD や 3D プリンターがあれば、2 次元の図面がなくても製品を作れる時代となりました。しかし、まだまだその利用範囲は限定されているのが現状で、図面は今なお「設計情報を伝達する」、「作成した履歴を保存する」という重要な役割を持っています。

この研修では、図面の描き方を、日本工業規格（JIS）の製図法の規定に則り、初心者の方にも理解できるよう演習を繰り返しながらわかりやすく学びます。

プログラム（9：30～16：30）

■図面の種類を確認する

- ・組立図、部品図の違い
- ・図面に設ける事項の確認
- ・部品リストの情報

■手書き製図で図面を描く

- ・手書き製図と CAD の違い
- ・組立図（計画図）から部品図を描く
- ・図面枠、表題欄
- ・レイアウト、外形線
- ・対照な図の省略
- ・断面の図示方法
- ・寸法記入（公差、等級）
- ・表面粗さ記号

関連講座

No.22 図面の読み方基礎講座

研修 NO.

40

商品の魅力を引き出す手書きPOP

【学院連携実務講座】

NEW

対 象

店舗販売に携わる方・POP の作り方を学びたい方

開 催 期 間

平成29年10月25日(水)

受講料 (税込)

3,000 円

日数／時間／定員

1 日／ 4 時間／ 20 名

講 師

福井産業技術専門学院 指導員

研 修 の ね ら い

世の中には類似の品物があふれています。その自店にも並べられた商品をお客様が手に取り購入につなげるためには、商品の魅力を伝えるPOP 広告が有効です。「手書き」には機械的ではない文字の形や自然なタッチに温かみがあり、書き手の想いを伝えることができるという魅力があります。

この研修では、手書き販促のPOP 広告の書き方・作り方の具体的手法を実践で学びます。

プログラム（13：00～17：00）

■POP 広告とは

■POP 広告の構成要素

- ・なぜ手書きがいいの？

■キャッチコピーはこう作る！

- ・内容を考える3つのコツ
- ・POP で使えるフレーズ

■見やすいレイアウトのコツ

- ・悪い例の改善ポイント

■配色効果で訴求力UP

- ・色の3属性
- ・配色のポイント
- ・イメージ配色

■見やすい手書き文字のコツ

- ・丸ペンのテクニック
- ・角ペンのテクニック

■自分の作品を作ってみよう

- ・POP 広告の制作手順
- ・パステルのぼかしテクニック

オーダーメイド研修のご案内

自社・グループ企業等の社員を対象とした企業内研修や、組合・団体の構成企業を対象とした研修の企画・運営をサポートしています。一般的に20名以上の参加人数で企画される場合は、当大学校で実施している講座と1名あたりの受講料はほとんど同額で、カスタマイズした内容の研修を実施できます。お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。



こんなことでお困りではありませんか？

既成の研修ではなく、自社の課題やニーズに合った研修を企画したい・・・

研修のテーマにあった講師が見つからない。いてもどうコンタクトを取っていいかわからない・・・

研修を実施したいのだが、そもそも何から手を付けたいのか・・・

オーダーメイド研修の流れ

- step 1 お問い合わせ**
電話・Eメール等でお気軽にどうぞ！
- step 2 相談・打合せ**
課題・目的の整理・明確化、研修プログラムの策定、会場・講師選定等
- step 3 研修プログラムのご提案**
研修プログラムの確認・修正
日程調整等
- step 4 研修申込**
事前準備は当方にお任せください！
- step 5 研修実施**
当日の運営から後片付けまで全てお任せください！
- step 6 成果報告**
研修実施報告書の提出

中産大は、企業の様々な社内研修をお手伝いします！

中産大のオーダーメイド研修のメリット

1

開校以来長年培ってきた研修ノウハウや講師の人脈を活用し、テーマ・予算・スケジュールに応じて最適な研修をご提案します。

2

課題の整理・抽出など、第三者的な目線でご相談に応じ、課題解決に向けた研修をご提案します。

3

講師は、当大学校で研修実績のある方を招聘しますので、質の高い研修をご提供することができます。

4

研修プログラムの企画、事前準備から当日の運営まで、全て当校のスタッフが対応します。必要に応じて受講証明書の発行等もいたします。

5

研修後は、講師の総評と併せて受講者のアンケート結果をまとめた報告書を作成し、研修の成果と今後の進め方についてのご報告・ご提案をさせていただきます。

オーダーメイド研修の実績

管理職養成、リーダーシップ、生産計画・工程管理力強化、生産現場リーダー育成、5S、マーケティング、品質・コストダウン、リスクマネジメント、ビジネスマナー、新人育成 ほか



事例1 製造業 A社

- ◆会場：A社会議室
- ◆参加者：若手～中堅社員 10名
- ◆プログラム 現場の改善コストダウン研修
 - ・コストダウンに必要な考え方とQCD
 - ・問題の捉え方と解決のチーム力を高める
 - ・改善提案を考える【グループ演習】
 - ・改善活動のコツ

3日間 9時間

事例2 サービス業 B社

- ◆会場：B社会議室
- ◆参加者：中堅～管理職社員 41名
- ◆プログラム 危機管理・苦情対応研修
 - ・コンプライアンスの重要性
 - ・コンプライアンスの防止策
 - ・リスクマネジメントの構造と手順
 - ・リスク対応の実際
 - ・苦情対応の実践テクニック

1日 6時間

事例3 サービス業 C社

- ◆会場：中産大教室
- ◆参加者：若手～管理職の営業職社員 13名
- ◆プログラム 営業リーダー研修
 - ・モチベーションUPのためのチームビルディング
 - ・チームであることの意味
 - ・チームで活動する際の個々の役割
 - ・営業目標数字の設定法と実践法
 - ・営業視点で見る取引先のリスク管理
 - ・営業データから掴む論理的予測法

3日間 18時間

平成29年度「第2期 福井ものづくり改善インストラクタースクール」のご案内

県内中小企業の中核を担う現場の従業員の方や、多くの現場経験を有する企業OBの方を対象に、生産効率を高める現場改善の指導者を養成する「福井ものづくり改善インストラクタースクール」を実施しています。



スクールの特長

- カリキュラムは、「東京大学ものづくり経営研究センター」と共同開発した、講義・演習・現場実習により構成
- 藤本隆宏東京大学教授のものづくり理論をベースとした、オリジナルテキストを使用
- 「東京大学ものづくり経営研究センター」の協力による経験豊富な講師陣
- 現場での実践に重点を置いた、成果創出までの継続的なフォローアップ体制

カリキュラム例（平成28年度実績）

日数	内 容
1	ものづくりの基礎概念 競争力と企業パフォーマンス
2	コストと生産性 納期・工程・在庫管理、品質管理
3	IE
4	標準作業と標準時間
5	VSM(現状と狙うべき姿)・VSM演習 現場改善事例紹介
6	QC7つ道具と新QC7つ道具 問題発見の着眼点
7	コミュニケーション・コーチング インストラクティングの基礎

日数	内 容
8	5Sの自社取り組み報告・討議 現場改善の進め方・定石の作り方
9	実習現場見学(3社) テーマ・目標設定
10	現場改善実習(1)
11	チームディスカッション
12	現場改善実習(2)
13	チームディスカッション
14	現場改善実習(3)
15	チームディスカッション
16	実習先での成果発表と個人定石作り
17	全員成果発表と個人定石発表

第2期のスクール概要（予定）

開講期間	平成29年9月～12月
会 場	＜講義・演習＞ 福井県中小企業産業大学校 ＜実 習＞ 各協力企業
募集人数	12名程度
受講料	＜企業従業員＞ 30万円（税込） ＜企業OB等＞ 5万円（税込） ※従業員を派遣する企業は、受講料の補助制度が利用できる場合があります。
応募要件	＜企業従業員＞ 県内に主たる事業所を有する中小製造事業者のリーダーまたは幹部候補であって、生産管理、品質管理、生産技術等の部門を経験し、ものづくりに関する予備的知識を有すること。 ＜企業OB等＞ 大手・中堅製造業で工場等の現場経験豊富な方 ※企業OB等については、修了後、県内企業の指導に従事していただくことが条件となります。

スクールの詳細は、決定次第、ホームページ等でご案内します。

企業人の学びなおしを応援します！

企業人の皆さまの学びなおしによるキャリアアップを応援するため、「学びなおしサポートセンター」を開設しています。キャリアアップに関する相談、学びに関する情報の提供、学習用ブースの設置などを行うとともに、通信制大学の入学説明会、スクーリングなども誘致しています。



- キャリアアップに関する相談が受けられます
- 学びなおしに関する情報が集まっています
- 学習のためのスペースを用意しています
- 通信制大学の入学説明会などを開催します

開設場所 福井県中小企業産業大学校 2階

開設時間 第3日曜日を除く毎日9時から21時まで

中小企業産業大学校 研修受講申込に関する手続きについて

2017年度の研修のお申込を随時受け付けています。各研修の案内をご覧ください、お早めにお申込ください。

■ 受講対象者

県内・県外、企業の規模を問わずお申込いただけます。ただし、講師の希望により、経営コンサルタント等、士業の方の受講はご遠慮いただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ お申込から受講までの手続きの流れ

① 受講申込【随時（原則として開講日の1週間前までにお申込ください）】

A) ホームページからの申し込み

下記の各研修のページにアクセスのうえ、申込フォームからお申込ください。

URL : <http://www.fisc.jp/fiib/course.html>

※申込フォームでは1研修につき3名までのお申込が可能です。3名を超える場合や、複数の研修をまとめてお申込される場合は、ホームページからダウンロードできる一括申込書（Excelデータ）をご利用ください。

B) FAXまたは郵送での申込

裏面の「研修受講申込書」に必要事項を記入のうえ、お申込ください。

FAX : 0776-41-3729

郵送先 : 〒918-8135 福井市下六条町16-15 中小企業産業大学校 研修担当あて

② 受付後に受講受理書を送付【申込受付後、随時発送】

受講申込を受付後、申込責任者あてに「受講受理書」をお送りします。併せて受講料の振込についてもお知らせします。

※受講料の支払期限後の支払・開講日当日の現金払いや、受講証明書発行をご希望の場合は、「受講受理書」に必要事項を記入のうえFAX（0776-41-3729）でご連絡ください。

※定員を超える申込がある場合は「キャンセル待ち」扱いとさせていただきます場合がございます。

※受講受理書は申込受付後、3営業日以内に発送します。申込後、1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

※公開講座など無料の講座につきましては「受講受理書」は発送いたしません。

③ 受講決定のご連絡【開講日の1週間前】

開講日の1週間前に申込責任者あてに「受講決定通知書」を発送します。

※受講決定通知書の発送時点（開講日の1週間前）で、受講料が納付されておらず、支払日等について事前の連絡が無い場合は、確認の連絡をさせていただきます。

④ 受講料のお支払について

◎原則として、開講日の1週間前（納入通知書に記載の期限日）までに指定の口座にお振り込みください。

◎振込手数料につきましては、貴社にてご負担をお願いいたします。

◎受講決定後のキャンセルはお受けできません。キャンセルされる場合は開講の1週間前までにご連絡ください。

⑤ 開講日当日

◎受講決定通知書に記載されている準備物を持参のうえ、研修会場にお越しください。

◎研修会場が中小企業産業大学校の場合で、昼食をご希望の方は、10時までに正面玄関の左手にある受付で食券をお買い求めください。

◎受講される方の宿泊施設もございます。ご希望の方はお問い合わせください。

研修受講申込書

この用紙を FAX 送信してください

FAX

0776-41-3729

中小企業産業大学校

(公財)ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井市下六条町 16-15

TEL : 0776-41-3775

◆ホームページからお申し込みいただけます。(URL : <http://www.fisc.jp/fiib/>)

お申し込み人数が 7 名を超える場合は、この用紙をコピーしていただくか、ホームページからダウンロードできる一括申込書(Excel データ)をご利用ください。

◆「企画中」の研修につきましても、予約としてお申し込みいただけます。

研修 No (複数可)	ふりがな 氏 名	年 齢	性別	所属・役職 (担当業務)
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	

企業名		電 話	() -
所在地	〒 -	F A X	() -
代表者	(役職) (氏名)		
申込責任者	(役職) (氏名) (E-mail)		

ここまでは、各項目必須でご記入をお願いします。以下は、初めてお申込みいただく場合、またはここ半年以内に内容に変更があった場合のみご記入いただければ結構です。

資本金	(万円)	従業員数	(名)
業 種	☐ 製造 ☐ 卸売 ☐ 小売 ☐ サービス ☐ 建設 ☐ 運輸 ☐ IT関連 ☐ その他	主要取扱品	
研修担当者	(役職) (氏名) (E-mail)		

※ご記入いただいた個人情報につきましては、「研修の運営に必要な事務連絡」、「研修サービス向上のための統計データ」、「研修・施設貸出情報のご案内(ダイレクトメール、メールマガジン等)」以外の目的では使用いたしません。

福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内

施設利用のお申し込み

施設の空き状況チェックからお申し込みまで、一連の手続きがインターネットで行えます

福井県中小企業産業大学校 施設予約管理システム URL <https://fiib.jp/>



■ サイトTOP

予約に関する流れや注意事項をまとめた「ご利用の手引き」の確認や予約管理システムへの新規登録なども、こちらの画面から行うことができます。



■ 空室状況確認画面

空き状況の確認画面は、どなたでもご覧いただけます。
4ヶ月先の末日までの各施設の空き状況が、時間帯ごとに表示されます。
ご予約が可能な時間帯は○、既に予約が入っている時間帯は×が表示されます。



■ 申込画面

予約管理システムにご登録されている企業・団体・グループの方は、こちらの画面から予約を行うことができます。
各施設のほか、マイクなどの設備予約も可能です。



■ 申込内容画面

催事名の入力や、飲食・宿泊等の希望をチェックします。
予約管理システムでは行えない、飲食の注文や宿泊室の予約については、後日、施設担当者より連絡、確認を行います。

▶ 施設予約管理システムは、24時間365日稼働しています。
大半のご予約手続きがペーパーレスで完了する、便利なシステムですので、ぜひご登録、ご活用ください。

インターネット以外のお申し込み方法

- 所定の利用申込書のFAX・メール送信や窓口でのお申し込み受付も承っております。
この場合、あらかじめお電話にて施設の空き状況をご確認いただき、仮予約を行ってください。
お問い合わせ受付時間は、第3日曜および年末年始を除く8時30分～17時15分です。
- 仮予約期間は一週間ですので、その間に利用申込書を送信またはご持参ください。

その他

- 施設のご予約は、ご利用希望日の4ヶ月前の初日から承りますが、以下のご利用形態の場合は、お申し込み受付期間が異なります。

営利目的での施設利用の場合は3ヶ月前

体育館の部分利用（1/3、1/2面）は2ヶ月前



大学校施設のおすすめポイント

- ▶ 国道8号線沿いのロケーションで、利便性は抜群
- ▶ 最大430台分（共用駐車場350台を含む）の無料駐車場を完備
- ▶ 全館でご利用いただける無線LANインターネット環境を整備

施設概要

1F

講演会や安全大会に



大教室 108名/186㎡

支社や取引先との合同研修に



特別教室 63名/86㎡

社内研修や説明会に



第1中教室 48名/86㎡

社内研修や役員会に



特別研修会議室 31名/89㎡

会議やグループ勉強会に



第1会議室 12名/40㎡

スポーツやレクリエーションに



体育館 426㎡

2・3F

社内研修や説明会に



第2中教室 48名/86㎡

会議やグループ勉強会に



第1演習室 14名/43㎡

少人数での研修や説明会に



第2演習室 18名/43㎡

座談会や臨床実習に



第2会議室（和室） 20名/43㎡

少人数での打ち合わせに



小会議室 6名/20㎡

合宿型の研修に



宿泊室 ツイン22室44名/シングル1室1名

利 用 料 金

(単位：円 消費税込み)

施設名	収容人数	午 前 9:00～12:00	午 後 13:00～17:00	夜 間 18:00～21:00	全 日 9:00～21:00	1 時間あたりの超過料金
大 教 室	108 名	9,460	13,530	9,460	32,450	3,520
特 別 教 室	63 名	5,930	8,250	5,930	20,110	2,300
特別研修会議室	31 名					
第 1 中 教 室	48 名	4,730	6,490	4,730	15,950	1,760
第 2 中 教 室	48 名					
第 1 演 習 室	14 名					
第 2 演 習 室	18 名					
第 1 会 議 室	12 名	2,300	3,520	2,300	8,120	930
第2会議室(和室)	20 名					
小 会 議 室	6 名	1,150	1,760	1,150	4,060	460
宿泊室 A (ツイン)	22 室 44 名	1 人 1 泊 1,650 (1 室 1 名でご利用の場合は 2,470)				
宿泊室 B (シングル)	1 室 1 名	1 人 1 泊 3,730				
体 育 館	バレーボールコート 1 面分	1,830	2,460	1,830	6,120	610

機 器 ・ 設 備 名	1 日につき
マルチメディアプロジェクター	5,930
実物投影機	1,760
DVD・ビデオデッキ	1,760
オーバーヘッドプロジェクター	1,200
CD・カセットデッキ	590
マイク (1 本につき)	350

- ▶ 冷暖房をご利用の場合は、施設利用料金の 15%を加算します。(体育館冷暖房は、1 時間あたり 1,000 円です)
- ▶ 営利目的の研修等を開催する場合の施設利用料金は、表内額の 2 倍になります。
- ▶ 準備(研修用資料・機材の一時保管、前日にレイアウトをセットする場合や翌日の後片付け等)に利用する場合の施設利用料金は、表内額の半額になります。
- ▶ 体育館を、研修会・商談会・展示会などのスポーツ以外の行事に利用する場合の料金は、表内額の 3 倍になります。
- ▶ 体育館の利用面積が床面積の 1/3 以下、また、1/3 を超え 1/2 以下の場合の利用料金は、それぞれ表内額の 1/3、半額になります。(1/3 面積は、バドミントンコート 1 面分です)
- ▶ 体育館の照明をご利用の場合は、1 時間につき 100 円が加算されます。

ホームページ・Facebookページ・メールマガジンで情報をタイムリーにゲット！

中小企業産業大学校では、ホームページ、Facebook ページ、メールマガジンにより、研修や施設、人材育成に役立つ情報を提供しています。

▶ ホームページ

<http://www.fisc.jp/fiib/>

中産大

検索

研修のご案内



- 研修一覧とプログラム詳細
- 研修チラシ（ダウンロード）
- 研修の Web 申込
- 公的支援制度のご案内 など

施設貸出のご案内



- 各教室の詳細
- 空き状況の確認
- 施設の Web 申込 など

▶ Facebookページ



中産大



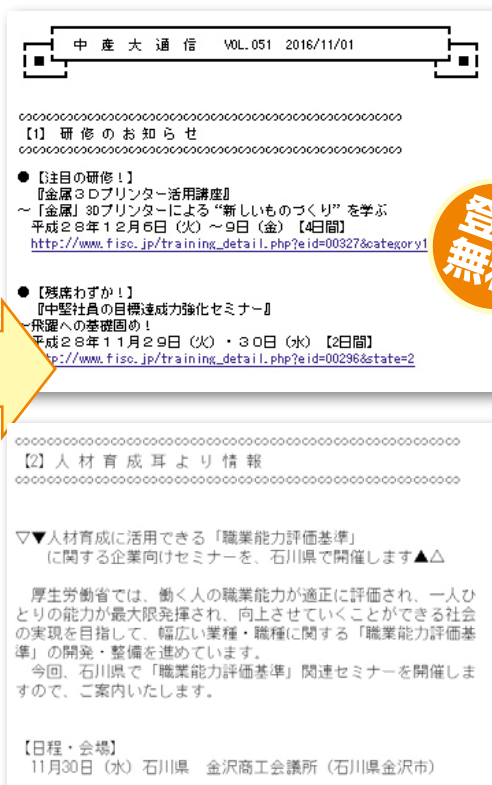
▶ メールマガジン

ふくいナビ 中産大通信

検索



- 研修・施設のご案内
- 研修の実況レポート
- 公的支援制度のご案内
- トレンドな話題 など



登録
無料

福井県中小企業産業大学校へのアクセス



自動車をご利用の場合

430 台無料駐車場完備

- JR福井駅より 約 15 分
- 北陸自動車道「福井 I.C」より 約 10 分

バスをご利用の場合

- 京福バス 福井駅西口ロータリー 5番のりば 約15分
羽水高校線・西大味線
「産業会館・厚生病院」下車 徒歩 2 分
- フレンドリーバス (無料)
JR福井駅東口ロータリー フレンドリーバスのりば 約15分
「生活学習館 (ユー・アイふくい)」下車 徒歩2分



福井県中小企業産業大学校は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。(県担当課：福井県産業労働部労働政策課 福井市大手 3-17-1 電話 0776-20-0388)

福井県中小企業産業大学校

fisc 公益財団法人 ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井県福井市下六条町 16-15

TEL : 0776-41-3775

FAX : 0776-41-3729

2017年度 研修プログラム一覧（開講月別）

※分野別一覧はP. 1に掲載

4月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
10	スキルアップ	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	36,000円	30名	3日	4/11～4/12、10/12	11
22	ものづくり	図面の読み方基礎講座	RENEW 18,000円	25名	1日	4/13	16
23	ものづくり	新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	18,000円	20名	1日	4/14	17
39	学院連携	図面の描き方基礎講座	NEW 3,000円	20名	1日	4/26	27

5月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
24	ものづくり	生産管理の基礎講座	32,000円	20名	2日	5/11～5/12	17
35	工業技術	テキスタイル製造の基礎	36,000円	25名	7日	5/11～6/1	23

6月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
36	工業技術	製品開発に必要な織物設計技術	20,000円	15名	4日	6/6～6/15	24
1	経営・マネジメント	平成塾2017	RENEW 144,000円	25名	12日	6/13～10/13	5
4	スキルアップ	リーダーシップ養成講座	32,000円	25名	2日	6/13～6/14	8
15	営業・マーケティング	営業折衝スキル強化セミナー	32,000円	20名	2日	6/22～6/23	13
34	公開講座	ものづくりにかける情熱【学院連携実務講座】	NEW 無料	100名	1日	6/30	22

7月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
37	工業技術	眼鏡ゼネラリスト育成講座	42,000円	20名	6日	7/5～8/9	25
27	ものづくり	生産現場リーダー力強化セミナー	20,000円	35名	1日	7/11	19
5	スキルアップ	「自発的行動」を引き出す部下育成講座	20,000円	30名	1日	7/12	8
9	スキルアップ	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	20,000円	25名	1日	7/13	10

8月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
28	ものづくり	本物の5S・見える化セミナー	20,000円	30名	1日	8/8	19
31	商業・サービス業	選ばれるお店づくり基礎講座	NEW 30,000円	20名	3日	8/21～9/7	21

9月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
25	ものづくり	調達基礎力レベルアップセミナー	NEW 18,000円	20名	1日	9/8	18
18	営業・マーケティング	マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座	NEW 18,000円	20名	1日	9/21	14
30	ものづくり	熟練の技をつなぐ！技術技能伝承セミナー	NEW 18,000円	20名	1日	9/28	20

10月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
3	経営・マネジメント	新任管理者の基礎知識	RENEW 32,000円	25名	2日	10/4～10/5	7
8	スキルアップ	若手社員のための「先読み仕事術」	30,000円	30名	2日	10/17～10/18	10
21	ISO	ISO9001内部監査員養成講座	36,000円	35名	2日	10/19～10/20	16
2	経営・マネジメント	管理者のためのマネジメント力強化セミナー	NEW 32,000円	20名	2日	10/25～10/26	7
40	学院連携	商品の魅力を引き出す手書きPOP	NEW 3,000円	20名	1日	10/25	27

11月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
32	商業・サービス業	接客・クレーム対応力強化セミナー	NEW 18,000円	20名	1日	11/8	21
29	ものづくり	ダントツ品質モノづくり対策セミナー	35,000円	20名	2日	11/14～11/15	20
16	営業・マーケティング	「戦略BASiCS」で鍛える！マーケティング体質強化セミナー	36,000円	24名	2日	11/16～11/17	13
19	総務・経理・人事	決算書の読みこなし方と経営分析のポイント	32,000円	25名	2日	11/28～11/29	15

12月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
26	ものづくり	問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方	20,000円	25名	1日	12/5	18
17	営業・マーケティング	顧客心理と購買行動から学ぶマーケティング	13,000円	25名	1日	12/6	14
38	工業技術	製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座	NEW 20,000円	20名	2日	12/7～12/8	26
6	スキルアップ	中堅社員の目標達成力強化セミナー	32,000円	25名	2日	12/19～12/20	9

30年1月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
7	スキルアップ	プレゼン・交渉力強化セミナー	20,000円	25名	1日	H 30年 1/23	9

30年2月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
11	スキルアップ	ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座	20,000円	25名	1日	H 30年 2/15	11

30年3月開講

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
20	総務・経理・人事	事務ミスゼロの仕事術	20,000円	30名	1日	H 30年 3/7	15

【未定】

研修No	分野	研 修 名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
12	スキルアップ	外国人材と共に働くための異文化コミュニケーション	未定	20名	1日	未定	12
13	出張教室	嶺南教室（敦賀開催）	RENEW		未定		12
14	出張教室	嶺南教室（小浜開催）	RENEW		未定		12
33	公開講座	人材開発セミナー	NEW 無料			未定	22